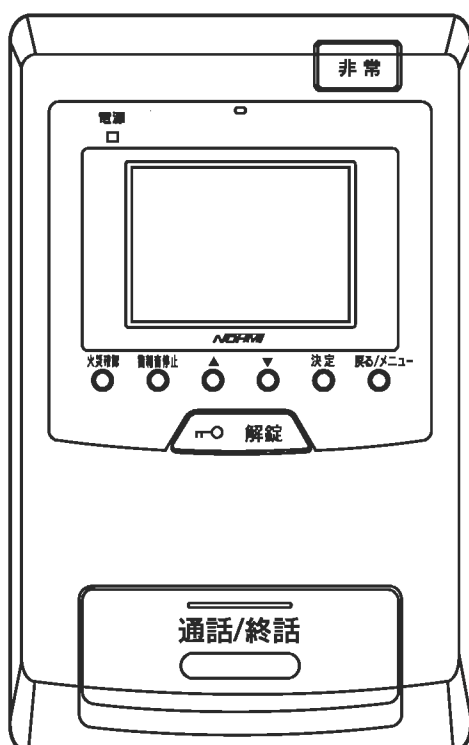


**NOHMI****リサ<sup>®</sup>スタンダードシステム****リサ 複合盤<sup>®</sup>システム****クオステイ<sup>®</sup> (カラーモニター付住宅情報盤)****お客様用 取扱説明書****HAPGJ306-U シリーズ****HAPGJ307-U シリーズ****HAPGJ308-U シリーズ****HAPGJ309-U シリーズ**

絵はHAPGJ307-U/309-Uです。

**警告**

製品を安全かつ正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書および、本製品に添付されたタグカードを必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも製品の不明点を解決できるように、大切に保管してください。

**能美防災株式会社**

1.安全上のご注意	4
2.設備された機器の構成	5
3.各部の名称とはたらき	6
4.ご使用方法(インターホン機能)	
■通話に関するご注意	8
■通話機能の表示と呼出音	8
4-1.呼出しと通話方法	
■集合玄関機より呼出しを受けたとき	8
■ドアホンより呼出しを受けたとき	10
■玄関先の様子を見たいとき	10
■管理室より呼出しを受けたとき	11
■管理室を呼出すとき	11
■カラーモニター付増設インターホンより呼出しを受けたとき	12
■カラーモニター付増設インターホンを呼出すとき	12
■通話中に他の場所から呼出されたとき	13
■情報を受信しているとき	13
■建物の宅配ボックスに荷物が届いたとき	14
■管理室からメッセージがあるとき	14
4-2.ポケットメッセージ機能	
■ポケットメッセージの通知	15
■ポケットメッセージの受信	15
5.ご使用方法(セキュリティー・生活情報)	
■警報時の本機とドアホンの動作	16
■複数の警報を受信しているとき	16
5-1-1.火災警報時の対応(HAPGJ306およびHAPGJ308の場合)	
■火災発生時(火災警報)	17
■近隣から火災が発生した場合	17
■非火災報の場合	18
■火災感知器線が断線した場合	18
5-1-2.火災警報時の対応(HAPGJ307およびHAPGJ309の場合)	
■火災発生時(火災警報)	19
■近隣から火災が発生した場合	20
■非火災報の場合	20
■火災感知器線が断線した場合	20
5-2.ガスもれ警報時の対応	
■ガスもれ発生時	21
■ガス漏れ検知器が故障した場合	21
5-3.非常時の対応	
■緊急事態を外部に知らせるとき(非常通報)	22
5-4.防犯警報時の対応	
■防犯警報の暗証番号登録について	22
■防犯のセット	23
■警戒状態の確認	24

■防犯警戒の解除のしかた	24
■防犯警報時	25
■防犯警報の復旧方法	25
5-5. 換気警報時の対応	
■室内の換気をうながす換気警報	26
5-6. コール警報(呼出し)時の対応	
■トイレコール(トイレからの呼出し)	26
■バスコール(お風呂からの呼出し)	27
■コールボタンを設置した場所からの呼出し	27
5-7. 水もれ警報時の対応	
■水もれ警報時	28
5-8. 緊急地震速報(予報)時の対応	
■緊急地震速報(予報)時	28
6. シミュレーション機能	
■シミュレーション(警報の体験)	29
7. 設定	
■通話音量設定	30
■呼出音量設定	31
■呼出音設定	31
■警戒セット音設定	32
■暗証番号設定	33
■ポケットメッセージ設定	34
■明るさ調整	35
■初期化	35
■設定書き込みシート	36
8. 録画機能(HAPGJ306-U-V,HAPGJ307-U-V,HAPGJ308-U-VおよびHAPGJ309-U-Vの場合)	
8-1. 録画・録音	37
■呼出しを受けたとき	38
■不在時に呼出しを受けたとき	38
■録画・録音の再生	39
■再生画面	39
■録画メニュー(各メニューの機能と動作)	40
8-2. 管理室伝言	
■管理室より呼出しまたは放送を受けた時の自動録音	41
■管理室からの伝言再生	41
■管理室伝言再生画面	42
■管理室伝言再生メニュー(各メニューの機能と動作)	42
8-3. 時刻の設定	
■時刻の設定方法	43
9. 機器定格	44~45
10. 日常点検のお願い	46
11. アフターサービスについて	47

# 1 安全上のご注意

## ■安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。記載内容を十分に理解し、必ず指示された内容に従ってください。

危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした時に想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。

【危険】: この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負うかまたは機器の機能に致命的な悪影響を及ぼすことが想定される場合。

【警告】: この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が重傷や傷害を負うかまたは機器の機能に重大な悪影響を及ぼすことが想定される場合。

【注意】: この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負うかまたは機器の機能に悪影響を及ぼすことが想定される場合。

### 絵表示の見方



左の記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



左の記号は、禁止の行為を告げるものです。



左の記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

## ⚠ 危険



ガス漏れ検知器が発報した場合は、火を消してガスの元栓を締め、ガス会社に連絡してください。また、火気や静電気を発生するものを近づけたり、換気扇など電気機器のスイッチをON・OFFすると爆発の危険があります。自然換気を行ってください。

## ⚠ 警告



機器内部には電圧がかかっている部分がありますので、本体を開けないでください。感電の原因となります。



機器を分解・改造しないでください。感電・故障・発火の原因となります。



機器に液体(水、洗剤、飲み物など)を入れたり、ぬらさないようにしてください。感電・故障・発火の原因となります。



ガス漏れ検知器は有効期限があります。期限が来たらお取り替えください。ガスもれの発見ができなくなります。

## ⚠ 注意



機器の操作は必ず手で行ってください。手以外のものでは確実な操作ができず、また機器を破損することがあります。



火災感知器の下で多量の煙、蒸気または高熱を発するものを使用しないでください。非火災報(火災でない場合でも、煙濃度や温度が火災感知器の感知レベルに達した場合に作動すること)の原因となります。



停電して、カラーモニター付住宅情報盤の電源灯(緑)が消灯している場合は、本機は使用できません。※非常電源が備わっている場合は、停電時に電源灯は点滅し、火災および一部の防犯関連機能は動作しますが、インターホンなどその他の機能は使用できません。



携帯電話、無線機などを近くで使用すると、誤動作の原因となることがあります。



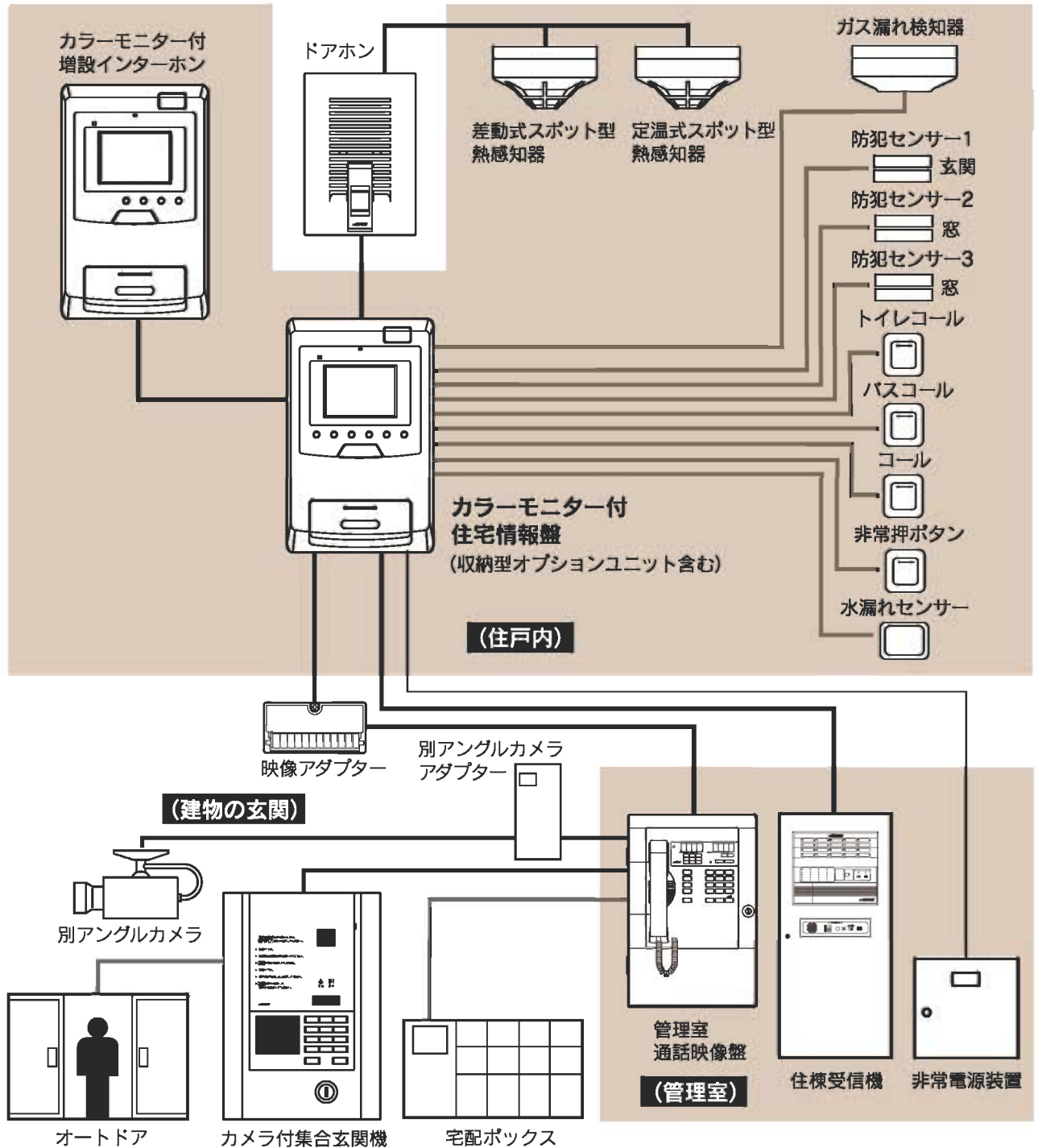
お手入れにはベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因となります。

## 2 設備された機器の構成

設置されたカラーモニター付住宅情報盤は、通話機能として、住戸の玄関子機(ドアホン)・建物のカメラ付集合玄関機・管理室・室内のカラーモニター付増設インターホンと通話ができます。

また、セキュリティー機能として、火災警報・ガスもれ警報・非常通報・防犯警報の各警報を管理室に通報できます。さらに、トイレコール・バスコール・その他のコール・水もれなどの生活情報サービス機能が付加されています。

これらの機能は、設備されるシステムにより使用できないものもあります。使用できる機能については、下図のシステム例および、カラーモニター付住宅情報盤に添付されている「タグカード」を参考に、設備されている機器をご確認ください。



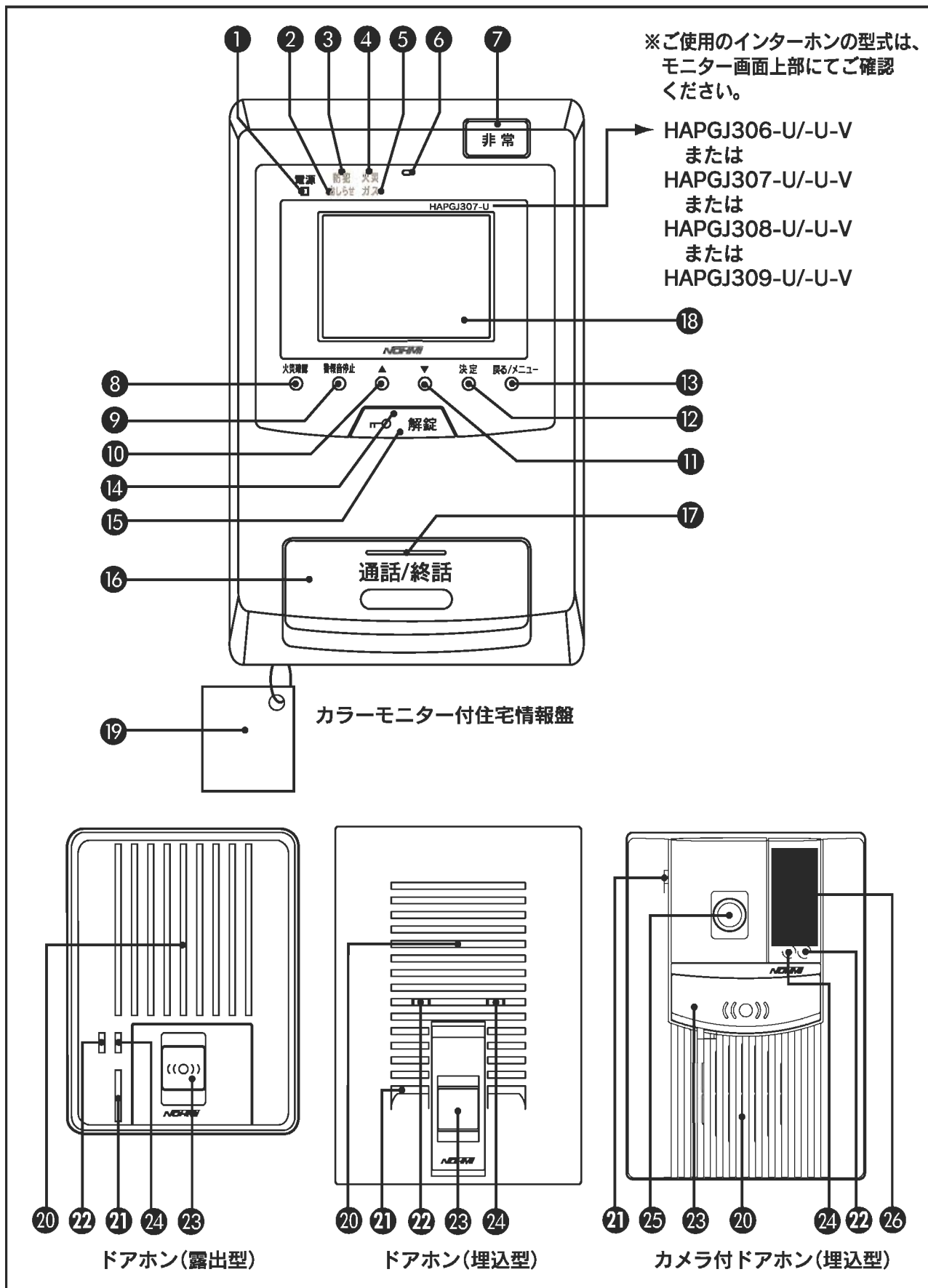
※上図は、リサスタンダードシステムの構成図で、お住まいのマンションにより異なります。

※この取扱説明書は、上図のシステム例の「カラーモニター付住宅情報盤」に関するものです。

その他の関連機器のご使用方法は、各機器に添付された取扱説明書をご確認ください。

# 3 各部の名称とはたらき

設置されたカラーモニター付住宅情報盤は、接続機器により機能および使用方法が異なります。この取扱説明書で説明する機能の中で、使用できないものもありますので、機能表示をご確認のうえ、ご使用ください。





# 3 各部の名称とはたらき

カラーモニター付住宅情報盤のおしらせ灯(②)、防犯灯(③)、火災灯(④)、ガス灯(⑤)は、それぞれの情報を受信した場合のみ表示します。

## カラーモニター付住宅情報盤

- ① 電源灯…………… AC100V電源が供給されている時、緑色点灯します。  
(HAPGJ307およびHAPGJ309では、非常電源で動作している場合は緑色点滅します)
- ② おしらせ灯…………… 宅配ロッカー着荷などの情報を受信した時、橙色点灯します。
- ③ 防犯灯…………… 防犯警戒中、緑色点灯します。  
(玄関、窓などに防犯センサーが設置されていなければ動作しません)
- ④ 火災灯…………… 火災感知器が作動した時、赤色点滅します。
- ⑤ ガス灯…………… ガス漏れ検知器が作動した時、黄色点滅します。
- ⑥ マイク…………… 通話時に使用します。
- ⑦ 非常押ボタン…………… 緊急事態を管理室および玄関先(ドアホン)に通報する時に押します。
- ⑧ 火災確認ボタン…………… 火災発生を管理室および玄関先(ドアホン)に通報する時に押します。  
(HAPGJ307およびHAPGJ309のみ) (このボタンは火災感知器作動時のみ有効となります)
- ⑨ 警報音停止ボタン…………… 警報音を停止する時に押します。
- ⑩ ▲ボタン…………… モニターに表示されたカーソルを上に移動する時、通話中に通話音量を大きくする時などに押します。
- ⑪ ▼ボタン…………… モニターに表示されたカーソルを下に移動する時、通話中に通話音量を小さくする時などに押します。
- ⑫ 決定ボタン…………… モニターにカーソルで反転表示された項目で決定する時に押します。
- ⑬ 戻る/メニューボタン…………… モニターにメニューを表示する時、メニュー操作中に1つ前の画面に戻る時に押します。
- ⑭ 解錠灯…………… 解錠ボタンが有効な時、橙色点滅し、解錠中は橙色点灯します。
- ⑮ 解錠ボタン…………… 建物の集合玄関の電気錠(オートロック)を解錠する時に押します。
- ⑯ 通話/終話ボタン…………… 通話を開始または終了する時に押します。
- ⑰ スピーカー…………… 呼出音、通話音声、警報音を出力します。
- ⑱ モニター画面…………… 来訪者映像、警報、メニューを表示します。
- ⑲ タグカード…………… 取扱方法の概略が記載されています。

## ドアホン

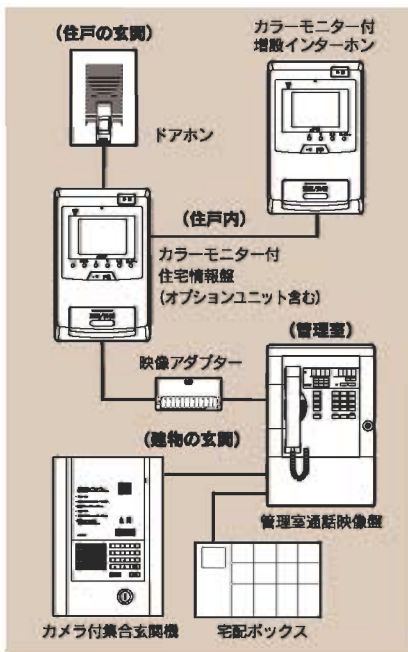
- ⑳ スピーカー…………… 室内との通話音声および警報音を出力します。
- ㉑ マイク…………… 室内との通話に使用します。
- ㉒ 通電表示灯…………… 通電中、緑色点灯します。
- ㉓ 呼出ボタン…………… 室内を呼び出す時に押します。
- ㉔ 警報表示灯…………… 警報時、赤色点滅します。
- ㉕ カメラ…………… 玄関先の様子を映します。
- ㉖ LED照明…………… 夜間に呼出ボタンを押すと点灯します。

# 4 ご使用方法 (インターホン機能)

本機には、建物の玄関、管理室、お住まいの玄関など離れたところと通話できるインターホン機能が備わっています。

## ■通話に関するご注意

- ・本機とカメラ付集合玄関機、ドアホンとの通話は自動交互通話方式です。通話する時は、相手の話しが終わらないうちに話しかけると声がとぎれて聞こえることがありますのでスムーズな会話をするため相手の話しが終わってから話しかけてください。
- ・電源(AC100V)の専用ブレーカーを落とさないでください。各種警報およびカメラ付集合玄関機、ドアホンとの通話ができなくなります。
- ・通話する際、本機から離れすぎると音声聞き取りにくくなる場合がありますので、なるべく近づいてお話しください。



※設備はお住まいのマンションにより異なります。

- ・通話する際、まわりの騒音が大きい時は音声がとぎれて聞き取りにくくなる場合がありますので、騒音が大きい時は大きめの声でお話しください。
- ・カラーモニター付増設インターホンが通話中の時は【室内 使用中】と画面表示され、インターホン機能を使用できません。

## ■通話機能の表示と呼出音

呼出しは、呼出音の種類により呼出元を判別できるようにセット(初期設定)されていますのであらかじめ確認しておいてください。

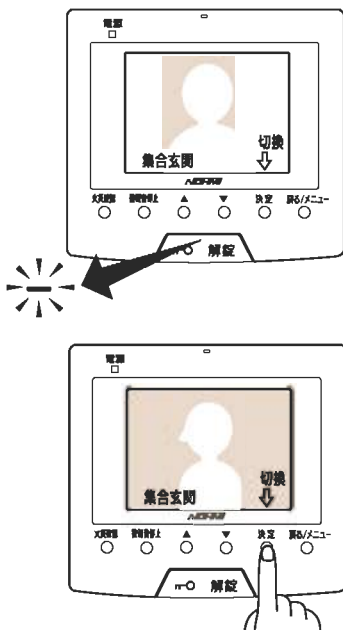
呼出し元	画面表示	呼出音(初期設定)
ドアホン	ドアホン	A
集合玄関機	集合玄関	B
管理室	管理室	C
カラーモニター付増設インターホン	室内	D

※呼出音は変更できます。P.31 [呼出音設定]をお読みください。

※本機から呼出しできる相手先は、室内のカラーモニター付増設インターホンと管理室です。

(お住まいのマンションによっては呼出しできないことがあります)

## ■集合玄関機より呼出しを受けたとき



- 呼出音が鳴り、来訪者映像と【集合玄関】が画面表示されます。
  - 解錠灯が「解錠」ボタンの有効を示す橙色点滅となります。
- ※集合玄関機がカメラ付でない場合には、来訪者映像は映りません。  
 ※お住まいのマンションによっては、呼出し状態では解錠灯は点滅せず、通話状態で解錠灯点滅となります。

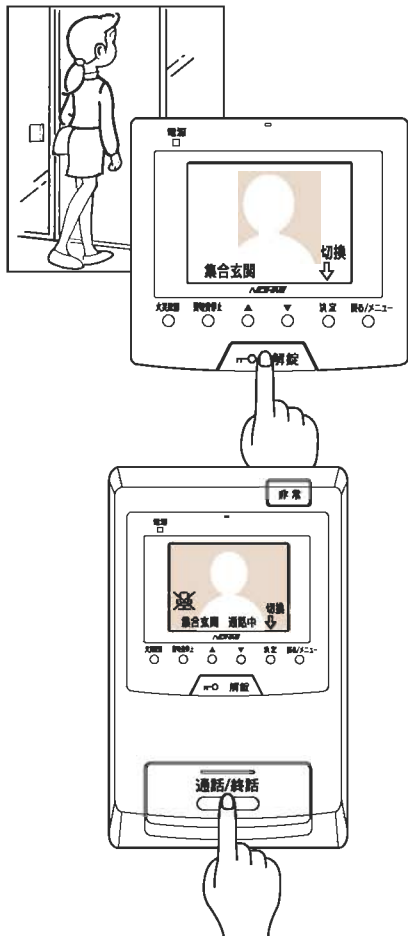
### 別アングルカメラ映像を確認する場合

- ◎【切換】ボタンを押します。
- ※お住まいのマンションによっては【切換】ボタンは表示されない場合があります。
- ※別アングルカメラが設置されていない集合玄関機から呼ばれた時には映像は映りません。
- ※再度【切換】ボタンを押すと、元の集合玄関機からの映像に戻ります。






# 4-1 呼出しと通話方法



## 2 オートロックを解錠する場合

- ◎解錠灯が橙色点滅している「解錠」ボタンを押します。  
※お住まいのマンションによっては、呼出し状態では解錠灯は点滅せず、オートロックの解錠はできません。
- オートロックが解錠されます。
- 解錠灯が橙色点滅から橙色点灯に変わり、約5秒間経過すると自動的に画面表示が消えます。

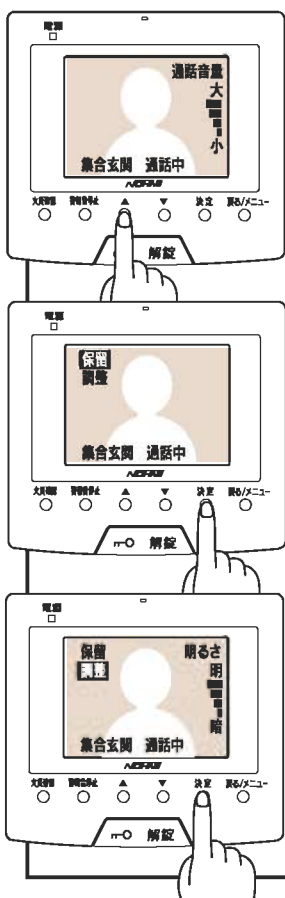
## 3 来訪者と通話する場合

- ◎「通話/終話」ボタンを押して通話し、用件を確認します。
- 通話中は【通話中】と画面表示されます。  
※通話したくない場合には、「通話/終話」ボタンを押さないでください。  
約45秒間経過すると画面表示が消え、呼出しが解除されます。
- ※自動交互通話方式のため、来訪者が話しかけている時にこちらから話しかけると、とぎれて聞こえることがあります。来訪者が話しかけている時には、こちらからの話しかけ自粛を促すマーク【】が画面表示されます。

## 4 通話を終了するには、再度「通話/終話」ボタンを押します。

- 通話が終了し、画面表示が消えます。
- ※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。
- ※「解錠」ボタンを押さなければオートドアは開きません。
- ※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。

建物のオートドアは、安全確保のため、集合玄関機で来訪者、用件を確認したうえで開ける(または開けない)ことができます。



### 通話音量を調整する場合

- ◎「▲」または「▼」ボタンを1回押すと、現在の設定値が表示されます。
- ◎お好みで「▲」または「▼」ボタンを押すことで、本機から出力される通話音量が4段階に切り替わります。
- ◎約3秒間経過すると設定変更して通話音量表示が消えます。

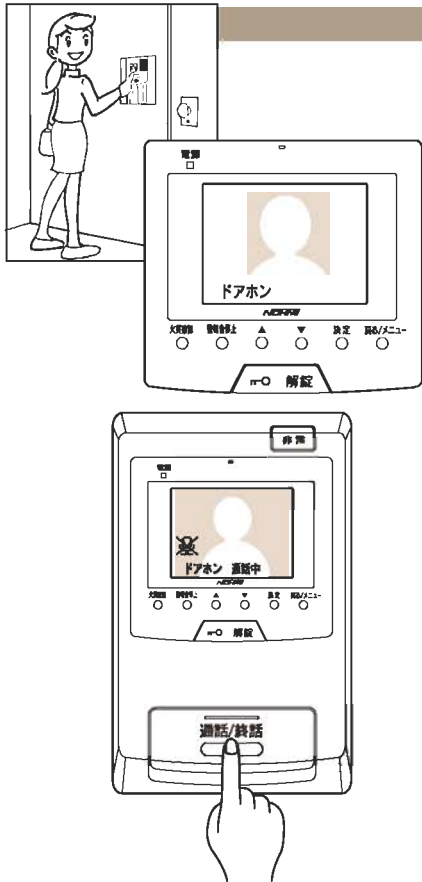
### 通話中に保留する場合

- ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
- ◎【保留】を選択し、「決定」ボタンを押すと、【通話中】が【保留中】に切り替わり、保留音<ピロリロピロリロ...>が鳴ります。(【保留】ボタンが【保留解除】ボタンに切り替わります)
- ◎【保留解除】を選択し、「決定」ボタン、「戻る/メニュー」または「通話/終話」ボタンを押すことで保留を解除し、通話に戻ります。


### 来訪者映像の明るさを調整する場合

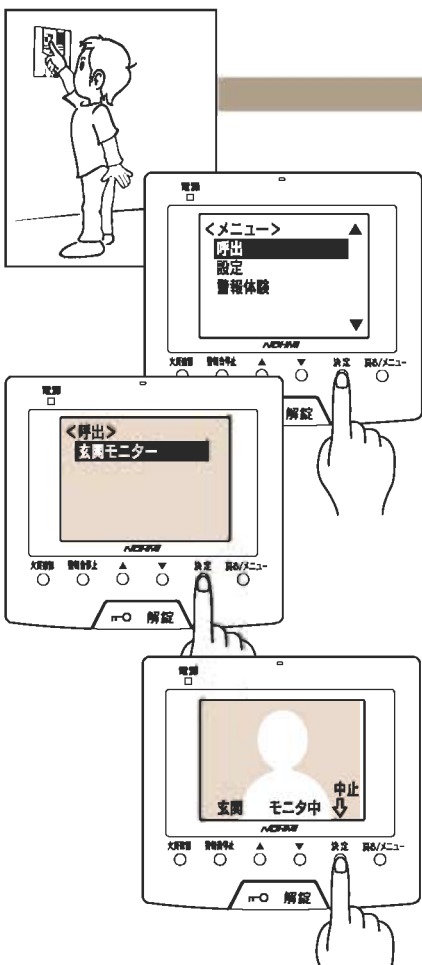
- ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
- ◎【調整】を選択し、「決定」ボタンを押すと、現在の設定値が表示されます。
- ◎お好みで「▲」または「▼」ボタンを押すことで、モニターの明るさが4段階に切り替わります。
- ◎約3秒間経過すると設定変更して明るさ表示が消えます。

# 4-1 呼出しと通話方法



## ■ ドアホンより呼出しを受けたとき

- 1 ●呼出音が鳴り、来訪者映像と【ドアホン】が画面表示されます。  
※ドアホンがカメラ付でない場合は、来訪者映像は映りません。
  - 2 ◎通話をする場合には「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話中は【通話中】と画面表示されます。  
※通話したくない場合には、「通話/終話」ボタンを押さないでください。  
約45秒間経過すると画面表示が消え、呼出しが解除されます。  
※自動交互通話方式のため、来訪者が話しかけている時にこちらから話しかけると、とぎれて聞こえることがあります。来訪者が話しかけている時には、こちらからの話しかけ自粛を促すマーク【】が画面表示されます。
- ※ドアホンとの通話中にも【通話の保留】、【音量調整】、【明るさ調整】ができます。それぞれの方法は P.9 をお読みください。
- 3 ◎通話を終了するには、再度「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話が終了し、画面表示が消えます。  
※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。  
※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。

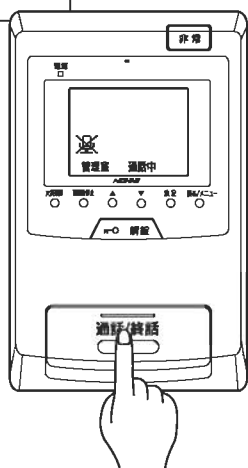


## ■ 玄関先の様子を見たいとき

※カメラ付ドアホンが設置されている時のみ動作します。

- 1 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面にて【呼出】を選択し、「決定」ボタンを押すと、呼出画面が表示されます。  
※平常画面(画面オフ)にて「通話/終話」ボタンを押しても呼出画面となります。
- 3 ◎呼出画面にて【玄関モニター】を選択し、「決定」ボタンを押すと、【玄関モニター中】が画面表示され、玄関先の映像と周囲の音を聞くことができます。  
※このとき、住戸内の音は玄関先には聞こえません。
- 4 ◎玄関モニターを終了する場合には、【中止】ボタンまたは「戻る/メニュー」ボタンを押します。  
●モニターを終了し、画面表示が消えます。  
※ボタンを押し忘れても、モニター開始から約45秒間経過すると自動的に終了します。

# 4-1 呼出しと通話方法

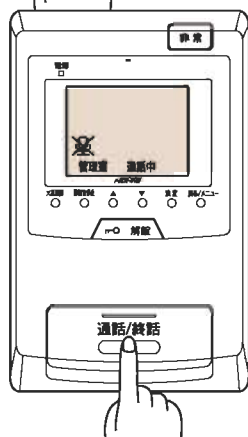
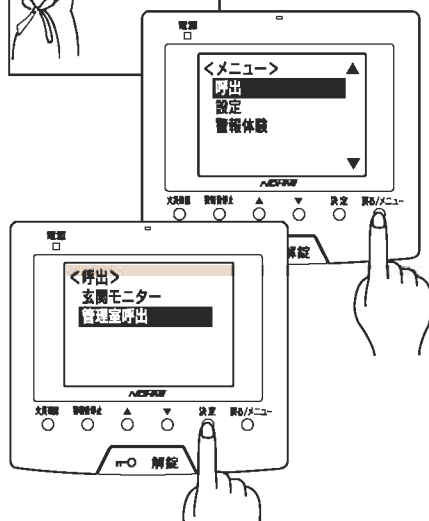
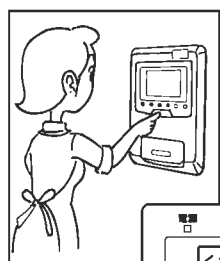


## ■管理室より呼出しを受けたとき

- 1 ●呼出音が鳴り、【管理室】が画面表示されます。
- 2 ◎「通話/終話」ボタンを押して通話します。  
●通話中は【通話中】と画面表示されます。

※管理室との通話中にも【通話の保留】、【音量調整】ができます。  
それぞれの方法は P.9 をお読みください。

- 3 ◎通話を終了するには、再度「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話が終了し、画面表示が消えます。  
※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。  
※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。



## ■管理室を呼出すとき

※お住まいのマンションにより呼出しできないことがあります。

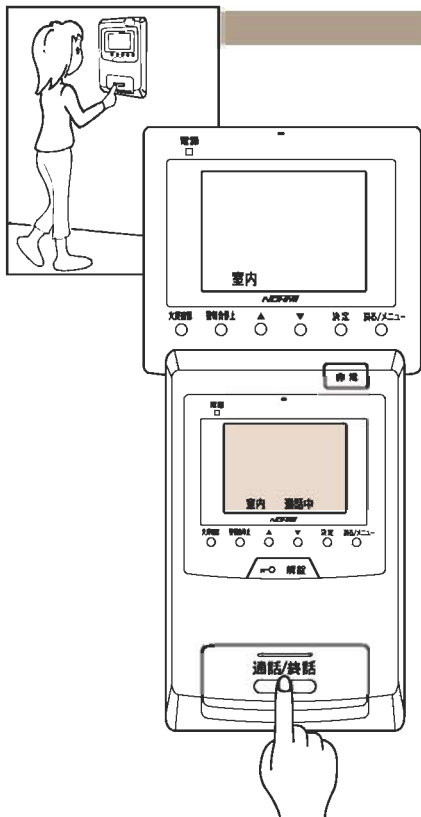
- 1 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面にて【呼出】を選択し、「決定」ボタンを押すと、呼出画面が表示されます。  
※平常画面(画面オフ)にて「通話/終話」ボタンを押しても呼出画面となります。
- 3 ◎呼出画面にて【管理室呼出】を選択し、「決定」ボタンを押すと、呼出音が鳴り、【管理室 呼出中】が画面表示され管理室を呼出します。
- 4 ●管理室で受話器をとると【管理室 通話中】に切り替わり、通話ができます。  
※管理室が受話器をとらず約45秒間経過すると呼出しは終了し、画面表示は消えます。

※管理室との通話中にも【通話の保留】、【音量調整】ができます。  
それぞれの方法は P.9 をお読みください。

- 5 ◎通話を終了するには、「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話が終了し、画面表示が消えます。  
※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。  
※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。

# 4-1 呼出しと通話方法

※カラーモニター付増設インターホンが設置されている時のみ動作します。

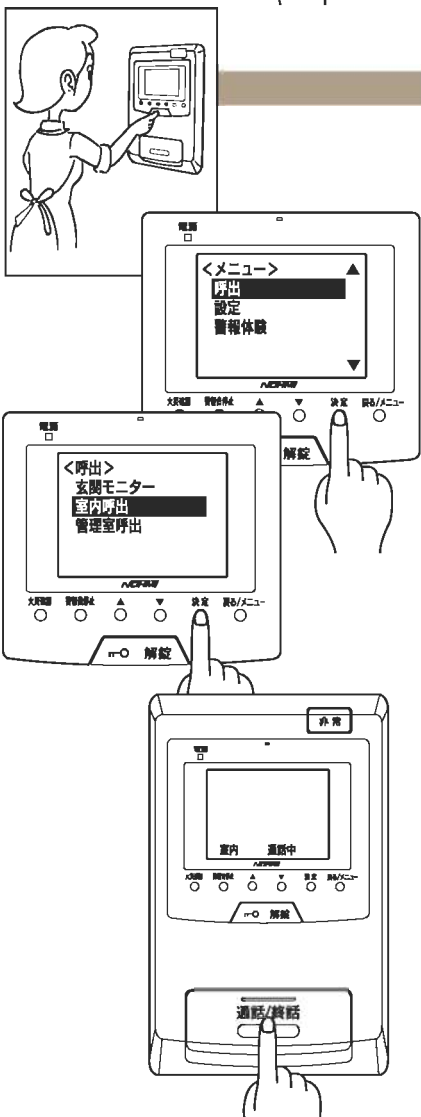


## ■カラーモニター付増設インターホンより呼出しを受けたとき

- 1 ●呼出音が鳴り、【室内】が画面表示されます。
- 2 ◎「通話/終話」ボタンを押して通話します。  
●通話中は【通話中】が画面表示されます。

※カラーモニター付増設インターホンとの通話中にも【通話の保留】、【音量調整】ができます。それぞれの方法は P.9 をお読みください。

- 3 ◎通話を終了するには、再度「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話が終了し、画面表示が消えます。  
※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。  
※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。



## ■カラーモニター付増設インターホンと呼出すとき

- 1 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面にて【呼出】を選択し、「決定」ボタンを押すと、呼出画面が表示されます。  
※平常画面(画面オフ)にて「通話/終話」ボタンを押しても呼出画面となります。
- 3 ◎呼出画面にて【室内呼出】を選択し、「決定」ボタンを押すと、呼出音が鳴り、【室内 呼出中】が画面表示され、呼出します。
- 4 ◎カラーモニター付増設インターホンで応答すると【室内 通話中】に切り替わり、通話ができます。  
※カラーモニター付増設インターホンで「通話/終話」ボタンを押さず約45秒間経過すると呼出しは終了し、画面表示は消えます。

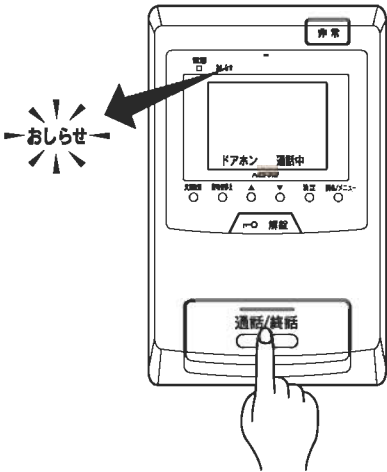
※カラーモニター付増設インターホンとの通話中にも【通話の保留】、【音量調整】ができます。それぞれの方法は P.9 をお読みください。

- 5 ◎通話を終了するには、再度「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話が終了し、画面表示が消えます。  
※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。  
※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。

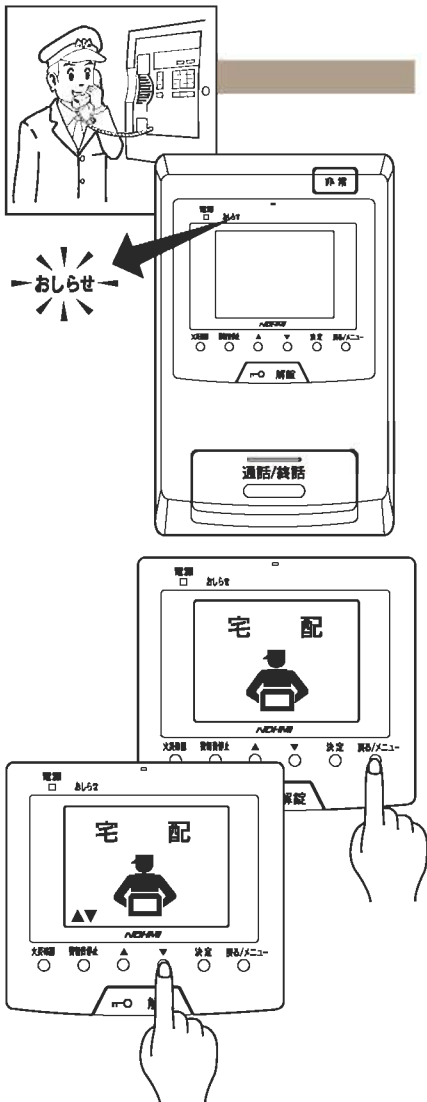
# 4-1 呼出しと通話方法



## ■通話中に他の場所から呼出されたとき

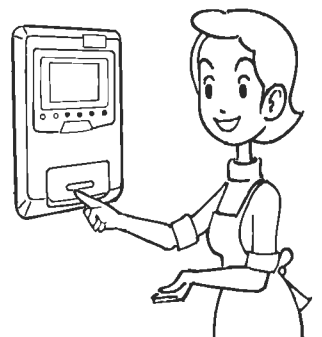


- 1 ●呼出音が鳴り、『おしらせ』灯が橙色点灯します。
- 2 ◎通話を切り換える場合には、「通話/終話」ボタンを1回押します。  
●現在の通話が終了して他の場所からの呼出しに切り替わります。  
※通話を切り換えない場合には、そのまま約45秒間経過すると『おしらせ』灯が消灯して呼出しが解除されます。
- 3 ◎もう一度「通話/終話」ボタンを押すと通話できます。
- 4 ◎通話を終了するには、「通話/終話」ボタンを押します。  
●通話が終了し、画面表示が消えます。  
※「通話/終話」ボタンを押し忘れても、通話開始から約3分間経過すると自動的に終了します。  
※誤って「通話/終話」ボタンを押してしまった場合にも、2秒以内に再び「通話/終話」ボタンを押すことで通話状態を復帰することができます。



## ■情報を受信しているとき

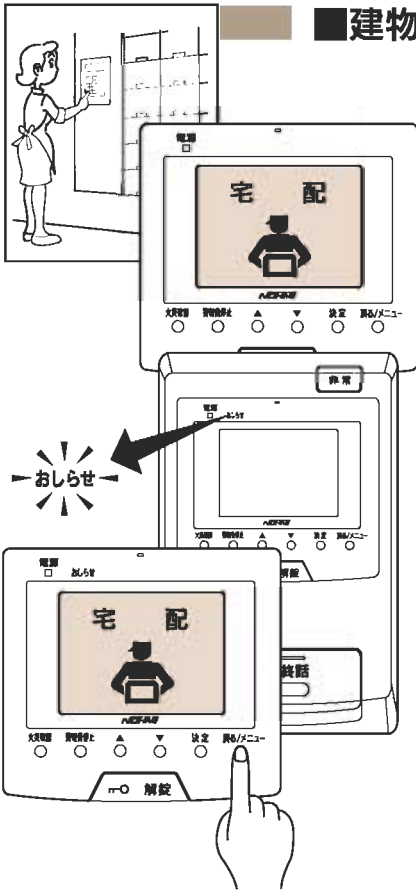
- 1 ●宅配ボックスに荷物が届いた時や留守中に管理室から連絡があった時などに、『おしらせ』灯が橙色点灯します。  
※P.16 [ご使用方法(セキュリティー・生活情報)]に記載された情報を受信している場合にも『おしらせ』灯が橙色点灯します。  
※ポケットメッセージは情報受信として残りません。
- 2 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、受信内容が1件画面表示され、『おしらせ』灯は消灯します。  
※2件以上の情報を受信している場合には、優先順位の高い順に画面表示され、『おしらせ』灯は橙色点灯のまま【▲▼】が画面表示されます。  
情報の優先順位が同じ場合には交互に画面表示されます。  
◎「▲」または「▼」ボタンを順次押すことで2件目以降の情報が順次画面表示されます。



# 4-1 呼出しと通話方法

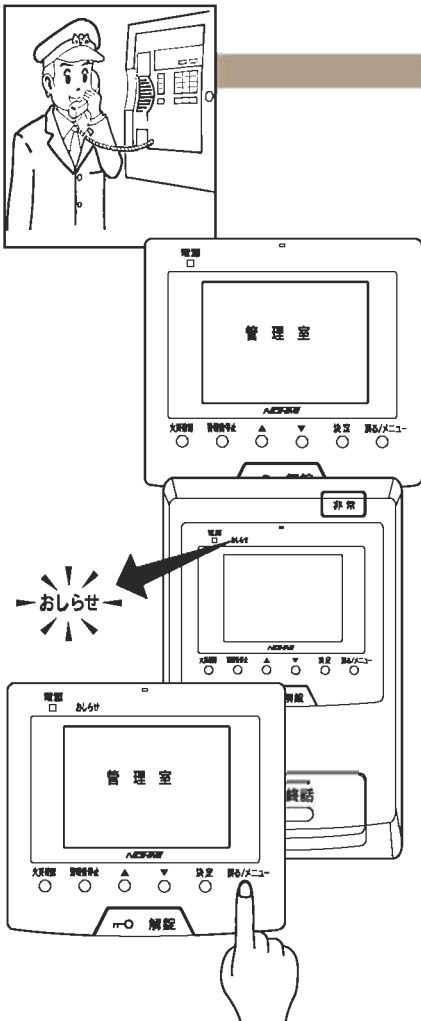
## ■建物の宅配ボックスに荷物が届いたとき

※お住まいのマンションによっては表示されません。



- 1 ●約3分間【宅配】表示をした後、画面表示が消えて『お知らせ』灯が橙色点灯します。
- 2 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、【宅配】表示をして『お知らせ』灯が消灯します。
- 3 ●約3分間経過すると【宅配】表示が消え、『お知らせ』灯が再度、橙色点灯します。  
※宅配ボックスから荷物を取り出すまで『お知らせ』灯は消灯しません。  
※3分を待たずに【宅配】表示を消したい場合は、「戻る/メニュー」ボタンを押し、メニュー画面を表示させてからもう一度「戻る/メニュー」ボタンを押してください。

## ■管理室からメッセージがあるとき



- 1 ●約3分間【管理室】が画面表示された後、画面表示が消えて『お知らせ』灯が橙色点灯します。
- 2 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押すと、【管理室】が画面表示され『お知らせ』灯が消灯します。
- 3 ●約3分間経過すると【管理室】表示が消え、『お知らせ』灯が再度、橙色点灯します。  
※管理室と通話するまで『お知らせ』灯は消灯しません。  
管理室を呼出す場合には、P.11をお読みください。  
※3分を待たずに【管理室】表示を消したい場合は、「戻る/メニュー」ボタンを押し、メニュー画面を表示させてからもう一度「戻る/メニュー」ボタンを押してください。

※お住まいのマンションにより、管理室からメッセージがある場合のみ管理室呼出機能が有効になる場合があります。

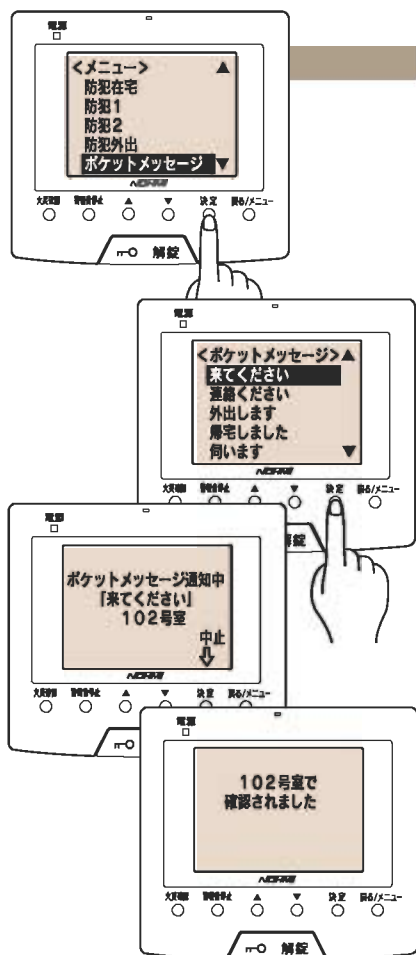


## 4-2 ポケットメッセージ<sup>®</sup>機能

本機は、マンション内の事前に登録し合った住戸間で簡単なメッセージを送ることができる機能(ポケットメッセージ)を備えており、送ることができるメッセージは全部で9種類あります。ご使用前には設定が必要となります、設定方法については P.34【**■**ポケットメッセージ設定】をお読みください。

「来てください」	「連絡ください」	「外出します」	「帰宅しました」	「伺います」
「お元気ですか」	「起きましたか」	「準備ができました」	「ポケットメッセージ」※	

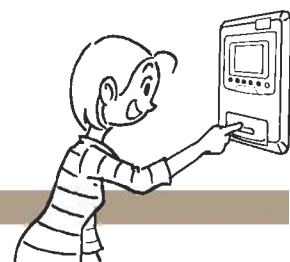
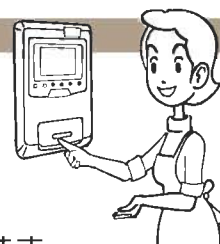
※この「ポケットメッセージ」は、住戸間で意味合いを決めてご使用ください。



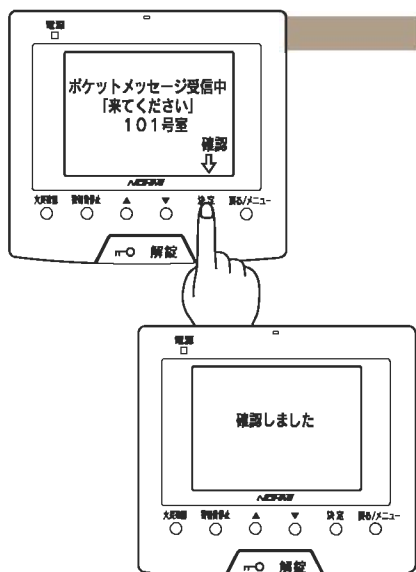
### ■ポケットメッセージの通知

- ①「戻る/メニュー」ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- ②【ポケットメッセージ】を選び、「決定」ボタンを押します。  
●ポケットメッセージの選択画面が表示されます。  
※ポケットメッセージ設定がされていないと注意音(ボン)が鳴り、設定を促す画面表示の後、メニュー画面に戻ります。
- ③①ポケットメッセージの選択画面より、送りたいメッセージを選び、「決定」ボタンを押して、メッセージを通知します。  
●【ポケットメッセージ通知中】、通知先住戸番号およびメッセージ内容が画面表示され、通知音(ピロリロリン)が鳴ります。  
※途中で通知を取りやめる場合には、【中止】ボタンを押します。

○通知先で確認されると確認音(ピー)が鳴り、【○○○○号室で確認されました】と約5秒間画面表示され、画面が消えます。  
※約45秒間経過しても通知先で確認されなかった場合には、通知を中止し画面が消えます。  
その場合にも、通知先には履歴は残りません。



### ■ポケットメッセージの受信



- ①●事前に登録し合っている住戸からポケットメッセージが通知されると【ポケットメッセージ受信】、通知元住戸番号およびメッセージ内容が画面表示され、通知音(ピロリロリン)が鳴ります。
- ②○内容確認し、通知元に確認したことを伝える場合には、【確認】ボタンを押します。  
●確認音(ピー)が鳴り、【確認しました】と約5秒間画面表示されます。

○通知元では確認音(ピー)が鳴り、【○○○○号室で確認されました】と約5秒間画面表示されます。  
※約45秒間経過しても【確認】ボタンを押さなかった場合には、受信を中止し画面が消えます。












# 5 ご使用方法(セキュリティー・生活情報)

本機には、火災、ガスもれ、防犯(戸締まり)の異常などを感知してお住まいの内外へ警報するセキュリティー機能、さらにトイレやバスでの生活上のトラブルを知らせる各種生活情報が備わっています。異常時はモニターに警報表示を出し、警報メッセージが鳴って知らせますので、落ち着いて行動し、適切な対応をしてください。

なお、本機には一部の警報を模擬的に体験できるシミュレーション機能を有しています。万一の場合に備え、事前に体験しておくことをお勧めします。操作方法は、P.29[6.シミュレーション機能]をお読みください。

## ■警報時の本機とドアホンの動作

※お住まいのマンションの設備により、動作するものとししないものがあります。ご確認ください。

警報	動作	本機			ドアホン	
		モニター表示	表示灯	警報メッセージ	警報メッセージ	警報灯
火災感知器の作動 (HAPGJ307および HAPGJ309のみ)	感知器 作動 	『火災』灯 赤(点滅)	ファンフォンファンフォンファンフォン 火災感知器が作動しました。 確認してください。		赤(点滅)	
火災	火 災 	『火災』灯 赤(点滅)	ファンフォンファンフォンファンフォン 火事です。火事です。火災が発生しました。 安全を確認のうえ、避難してください。 ビュービュービュー	ファンフォンファンフォンファンフォン 火事です。火事です。火災が発生しました。 安全を確認のうえ、避難してください。 ビュービュービュー		
直下階または同階 からの出火 (HAPGJ306では 動作しません)	火 災  0000 階 (注1)	『火災』灯 赤(点滅)	ファンフォンファンフォンファンフォン 火事です。火事です。 ○階で/○階○号室で/この近所で 火災が発生しました。 安全を確認のうえ、避難してください。 ビュービュービュー (注2)			
ガスもれ	ガスもれ 	『ガス』灯 黄(点滅)	ピッピッピッピッピッ ガスもれです。	ピッピッピッピッピッ ガスもれです。	赤(点滅)	
非常通報	非 常 		ピーポーピーポーピーポー 緊急事態発生。	ピーポーピーポーピーポー 緊急事態発生。		
防犯	保 入 		ピーポーピーポーピーポー 防犯装置が作動しました。	ピーポーピーポーピーポー 防犯装置が作動しました。	赤(点滅) (注3)	
換気	換 気 		ピーピーピー 換気してください。	ピーピーピー 換気してください。 (注3)		
トイレコール	トイレコール 		ポツポツポツ トイレに来てください。	ポツポツポツ トイレに来てください。 (注3)		
バスコール	バス コール 		ポーポーポー お風呂に来てください。	ポーポーポー お風呂に来てください。 (注3)		
コール	コール 		ポロポロポロ	ポロポロポロ (注3)		
水もれ	水もれ 		ピーピーピー 水もれです。			
緊急地震速報(予報)	地震警報 		(注2)			
火災感知器線断線	火災断線 		ピー 配線を確認してください。		赤(点滅)	
ガス漏れ検知器故障	ガス断線 		ピー 配線を確認してください。			

注1:マンションごとの設定によっては、出火住戸番号は表示されません。

注2:設備の仕様により、警報メッセージが異なります。

注3:設備の仕様により、点滅または鳴動しないもの、遅延後に点滅または鳴動するものがありますのでご注意ください。

## ■複数の警報を受信しているとき

●複数の警報を受信している状態では『おしらせ』灯が点灯しています。

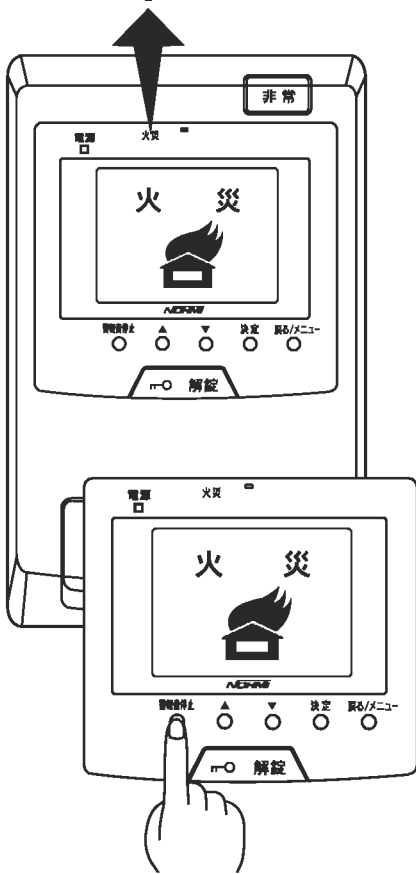
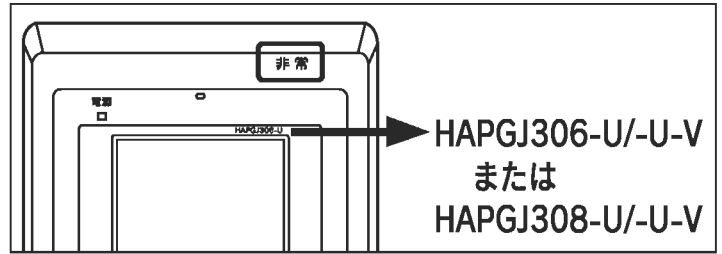
◎後続の警報を確認するには「警報音停止」ボタンを押して警報音を止めてから【▲】または【▼】ボタンを押します。

●後続の警報を表示します。

# 5-1-1 火災警報時の対応 (HAPGJ306およびHAPGJ308の場合)



※ご使用のインターホンの型式は、モニター画面上部にてご確認ください。



## ■火災発生時(火災警報)

- 火災感知器が作動すると、『火災』灯が点滅し、【火災】が画面表示されます。
- 火災警報メッセージ〈ファンフォンファンフォンファンフォン火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー〉(男声)を繰り返します。
- ドアホンの『警報表示』灯が点滅します。火災警報メッセージ〈ファンフォンファンフォンファンフォン火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー〉(男声)を繰り返します。
- 管理室では、警報とともに、お住まいの住戸番号が表示され、火災が発生したことが分かります。

**対応** 火災の状況により、初期消火、通報、避難など適切な対応をしてください。

- 火災感知器が復旧し、管理室に設置されている住棟受信機で復旧作業をするとカラーモニター付住宅情報盤は、自動的に復旧します。  
※管理室に住棟受信機が設置されていない場合は、火災感知器が復旧している状態で「警報音停止」ボタンを押すと、カラーモニター付住宅情報盤は復旧します。

○「警報音停止」ボタンを押すと、警報メッセージは止まります。

※火災感知器が作動状態であれば、『火災』灯および画面は表示し続けます。

## ■近隣から火災が発生した場合

※HAPGJ306では動作しません。

- お住まいと同じ階の住戸、または1つ下の階の住戸から火災が発生した場合は、『火災』灯が点滅し、【火災】が画面表示されます。  
※警報が鳴る場所は建物により異なる場合があります。

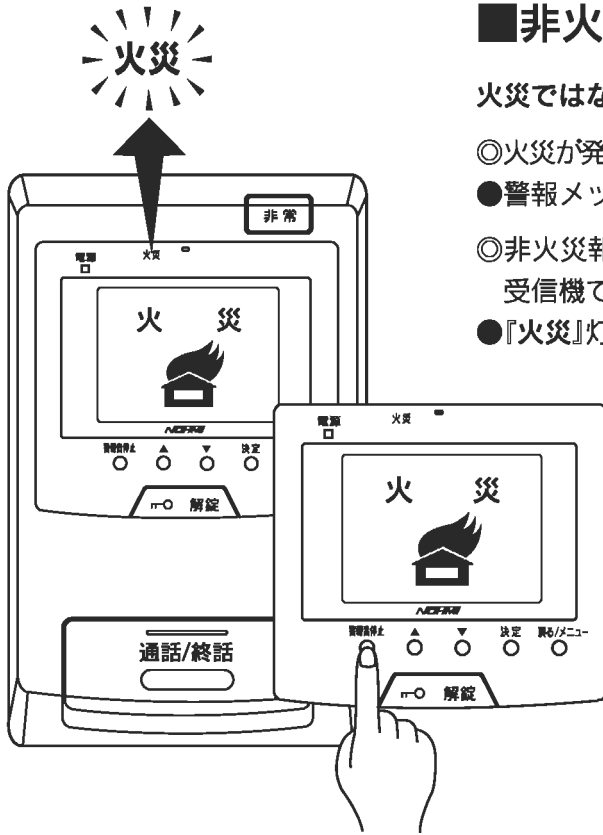
- 近隣火災警報メッセージ〈ファンフォンファンフォンファンフォン火事です。火事です。この近所で(注1)火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー〉を繰り返します。

(注1)設備の仕様により出火場所をアナウンスします。(○階で/○階○○号室で/この近所で)

**対応** 安全を確認して避難してください。



# 5-1-1 火災警報時の対応 (HAPGJ306およびHAPGJ308の場合)



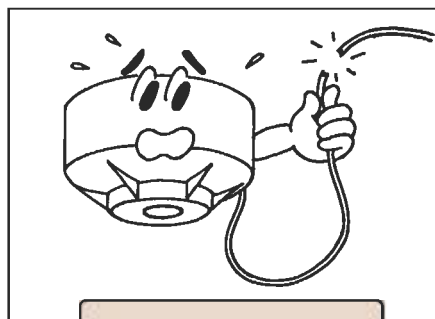
## ■非火災報の場合

火災ではなく、過度な煙や温度変化などにより火災感知器が作動した場合。

- ◎火災が発生していないことを確認し、「警報音停止」ボタンを押してください。
- 警報メッセージが止まります。
- ◎非火災報の原因となった熱や煙を排除し、管理室に設置されている住棟受信機で復旧作業をしてください。
- 『火災』灯と画面表示が消えます。

※管理室に住棟受信機が設置されていない場合は、非火災報の原因となった熱や煙を排除した状態で「警報音停止」ボタンを押すと、『火災』灯と画面表示が消えます。

※上記の対応でも、『火災』灯および画面表示が消えない場合は、住戸内を確認し、管理室・管理会社などへ連絡して点検を依頼してください。



## ■火災感知器線が断線した場合

- 火災感知器の配線が断線すると、「火災断線」が画面表示され、火災感知器断線警報メッセージ(ピー 配線を確認してください。)を繰り返します。
- ドアホンでは、『警報表示』灯が点滅します。(警報メッセージは鳴りません)
- 管理室では、警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、障害が発生したことが分かります。

**対応** 警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。管理室・管理会社などへ連絡して点検を依頼してください。

※警報中は、インターホンが使用できません。

カラーモニター付住宅情報盤から警報メッセージが鳴っている時は、インターホンで通話はできません。

**対応** 通報、確認などで管理室を呼び出すには、「警報音停止」ボタンを押して、警報メッセージを止めてから行ってください。



### 注意

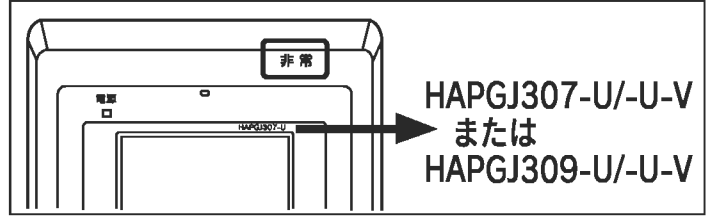


火災を確認する前に、「警報音停止」ボタンを押さないでください。外部へ通報されないことがあります。

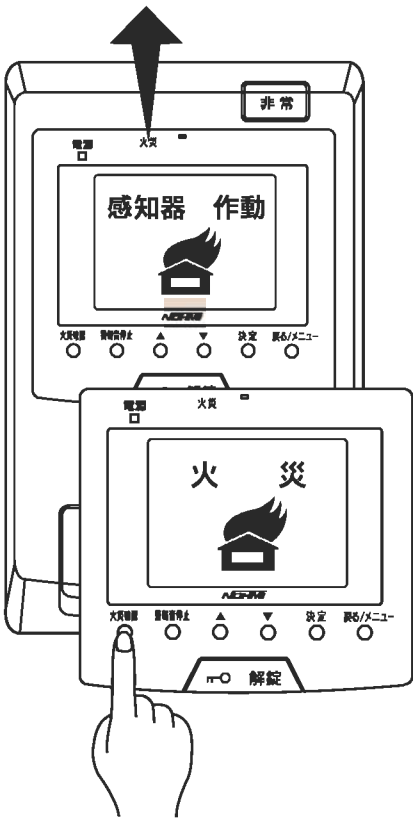
# 5-1-2 火災警報時の対応 (HAPGJ307およびHAPGJ309の場合)



※ご使用のインターホンの型式は、モニター画面上部にてご確認ください。



火災

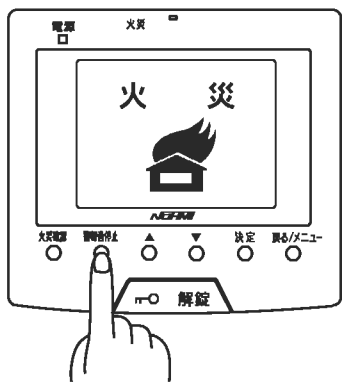


## ■火災発生時(火災警報)

- 火災感知器が作動すると、『火災』灯が点滅し、【感知器 作動】が画面表示されます。
- 火災感知器作動メッセージ〈ファンフォンファンフォンファンファン火災感知器が作動しました。確認してください。〉(女声)を繰り返します。
- ドアホンの『警報表示』灯が点滅します。
- 火災感知器作動状態が約2分間以上継続するか「火災確認」ボタンを押すと、画面が【火災】表示に切り替わります。
- 火災警報メッセージ〈ファンフォンファンフォンファンファン火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー〉(男声)を繰り返します。
- ドアホンでも同様に火災警報メッセージ〈ファンフォンファンフォンファンファン火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー〉(男声)を繰り返します。
- 管理室、お住まいの階の住戸および1つ上の階の住戸では近隣火災警報が鳴ります。
- ※警報が鳴る場所は建物により異なる場合があります。
- ※お住まいの住戸に火災感知器ではなくスプリンクラーが設置されている場合は【感知器 作動】表示せずに【火災】表示をし、火災警報メッセージを繰り返します。

**対応1** 火災の発生を確認した時は、2分の経過を待たずに「火災確認」ボタンを押してください。管理室、お住まいの階の住戸および1つ上の階の住戸で警報が鳴ります。  
※警報が鳴る場所は建物により異なる場合があります。

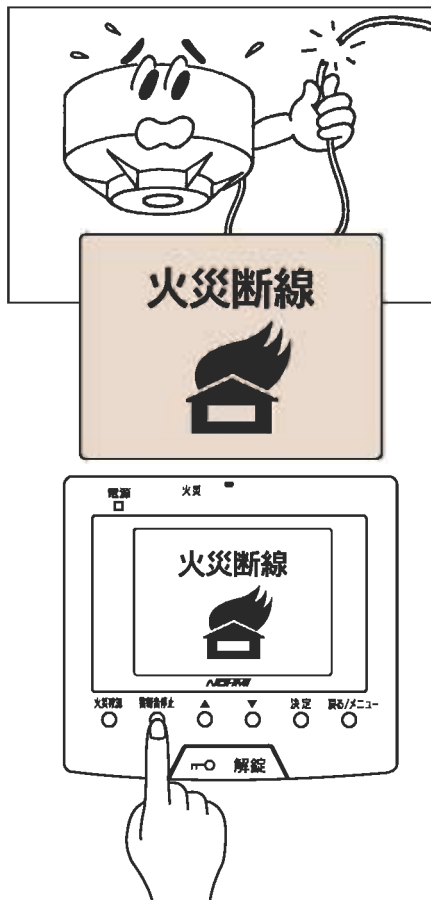
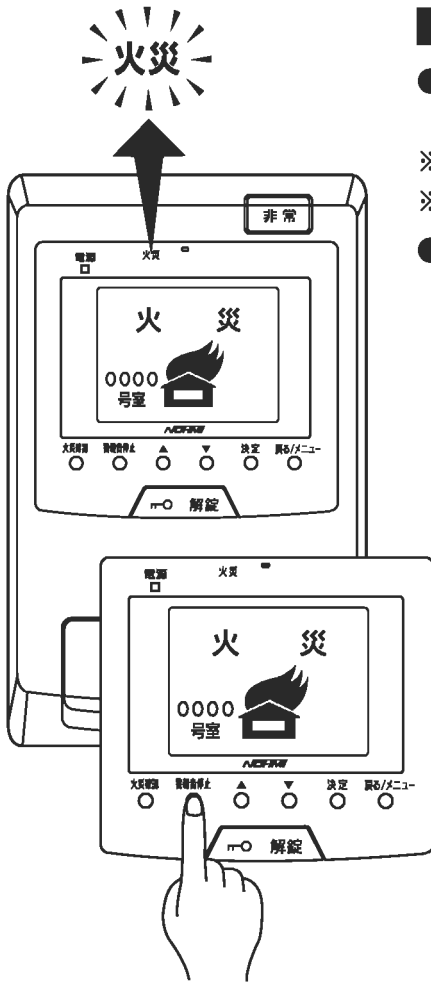
**対応2** 火災の状況により、初期消火、通報、避難など適切な対応をとってください。



- 火災感知器が復旧し、管理室に設置されている住棟受信機で復旧作業をするとカラーモニター付住宅情報盤は、自動的に復旧します。
- ※管理室に住棟受信機が設置されていない場合は、火災感知器が復旧している状態で「警報音停止」ボタンを押すと、カラーモニター付住宅情報盤は復旧します。
- 「警報音停止」ボタンを押すと、警報メッセージは止まります。
- ※火災感知器が作動状態であれば、『火災』灯および画面は表示し続けます。



## 5-1-2 火災警報時の対応 (HAPGJ307およびHAPGJ309の場合)



### ■近隣から火災が発生した場合

- お住まいと同じ階の住戸、または1つ下の階の住戸から火災が発生した場合は、『火災』灯が点滅し、【火災】が画面表示されます。  
※お住まいのマンションによっては、出火住戸番号は画面表示されません。  
※警報が鳴る場所は建物により異なる場合があります。
- 近隣火災警報メッセージ〈ファンフォンファンフォンファン火事です。火事です。この近所で(注1)火災が発生しました。安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー〉を繰り返します。  
(注1)設備の仕様により出火場所をアナウンスします。(○階で/○階○○号室で/この近所で)

**対応** 安全を確認して避難してください。

### ■非火災報の場合

- 火災ではなく、過度な煙や温度変化などにより火災感知器が作動した場合。
- ◎火災が発生していないことを確認し、「警報音停止」ボタンを押してください。
  - 警報メッセージが止まります。
  - ◎非火災報の原因となった熱や煙を排除し、管理室に設置されている住棟受信機で復旧作業をしてください。
  - 『火災』灯と画面表示が消えます。
- ※管理室に住棟受信機が設置されていない場合は、非火災報の原因となった熱や煙を排除した状態で「警報音停止」ボタンを押すと、『火災』灯と画面表示が消えます。
- ※上記の対応でも、『火災』灯および画面表示が消えない場合は、住戸内を確認し、管理室・管理会社などへ連絡して点検を依頼してください。

### ■火災感知器線が断線した場合

- 火災感知器の配線が断線すると、【火災断線】が画面表示され、火災感知器断線警報メッセージ〈ピー 配線を確認してください。〉を繰り返します。
- ドアホンでは、『警報表示』灯が点滅します。(警報メッセージは鳴りません)
- 管理室では、警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、障害が発生したことがわかります。

**対応** 警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。管理室・管理会社などへ連絡して点検を依頼してください。

※警報中は、インターホンが使えません。

カラーモニター付住宅情報盤から警報メッセージが鳴っている時は、インターホンで通話はできません。

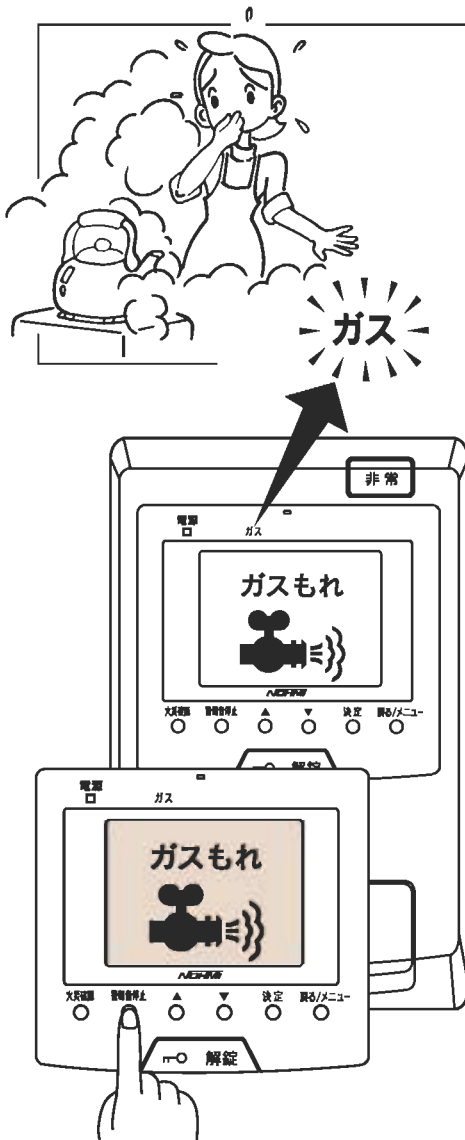
**対応** 通報、確認などで管理室を呼び出すには、「警報音停止」ボタンを押して、警報メッセージを止めてから行ってください。

**注意** 火災を確認する前に、「警報音停止」ボタンを押さないでください。外部へ通報されないことがあります。



## 5-2 ガスもれ警報時の対応

※ガス漏れ検知器が設置されていなければ動作しません。



### ■ガスもれ発生時

- ガス漏れ検知器が作動してから約40秒間経過すると、『ガス』灯が点滅し、【ガスもれ】が画面表示されます。  
※お住まいのマンションによっては、遅延なしで警報する場合があります。
- ガスもれ警報メッセージ<ピッピッピッピッピッピッガスもれです>を繰り返します。
- ドアホンの『警報表示』灯が点滅し、ガスもれ警報メッセージ<ピッピッピッピッピッピッガスもれです>を繰り返します。
- 管理室では、警報とともに、お住まいの住戸番号が表示され、ガスもれが発生したことがわかります。

**対応** ガスもれ場所を確認し、ガスの元栓を閉め、ドアや窓を開けて換気してください。

(換気されて、漏れたガスがなくなると『ガス』灯および画面表示は消灯し、警報メッセージも止まります。)

- ◎警報メッセージを止めるには「警報音停止」ボタンを押してください。

### 危険



ガスが充満している状態では、危険ですから照明や換気扇など、電気のスイッチは使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。

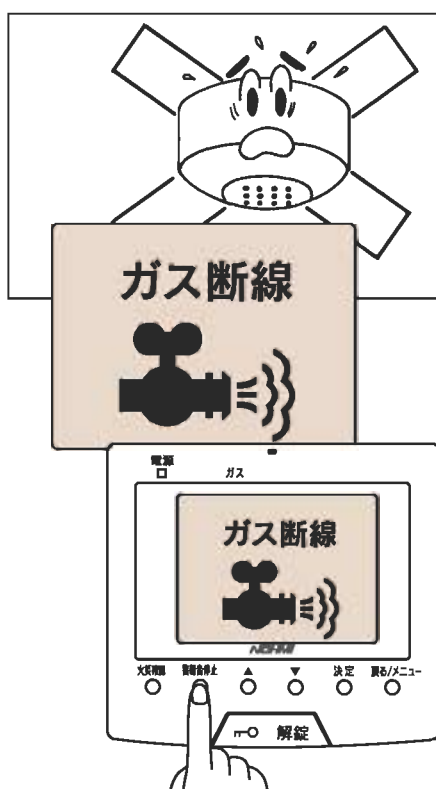
### ■ガス漏れ検知器が故障した場合

- ガス漏れ検知器が故障したり、配線が断線すると、画面に【ガス断線】表示をし、ガス漏れ検知器故障メッセージ<ピー 配線を確認してください>を繰り返します。
- ドアホンでは、『警報表示』灯が点滅します。(警報メッセージは鳴りません)
- 管理室では、約1分後に警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、障害が発生したことがわかります。

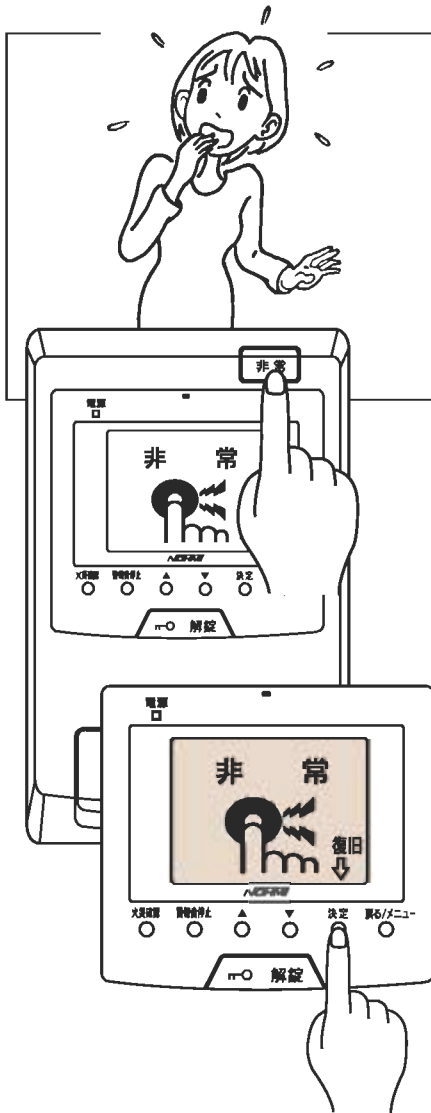
**対応** ガス漏れ検知器がはずれていないか、電源プラグが抜けていないかを調べてください。

(原因が分からない時は、管理室・管理会社などへ連絡して、点検を依頼してください。)

- ◎警報メッセージを止めるには「警報音停止」ボタンを押してください。



## 5-3 非常時の対応



### ■緊急事態を外部に知らせるとき(非常通報)

- 緊急事態を外部に通報する時は、「非常」ボタンを押してください。  
【非常】が画面表示されます。
  - 非常警報メッセージ<ピーポーピーポーピーポー緊急事態発生>を繰り返します。
  - ドアホンの『警報表示』灯が点滅し、非常警報メッセージ<ピーポーピーポーピーポー緊急事態発生>を繰り返します。
  - 管理室では、警報とともに、お住まいの住戸番号が表示され、緊急事態が発生したことがわかります。
  - ◎警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。
  - ◎警報を戻す(復旧する)には、【復旧】ボタンを押してください。
- ※増設の「非常」ボタンを押した場合、その押しボタンを元に戻し、画面の【非常】表示が消えることを確認してください。

## 5-4 防犯警報時の対応

※玄関、窓などに防犯センサーが設置されていなければ、使用できません。



### ■防犯警報の暗証番号登録について

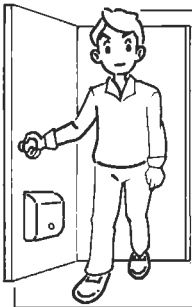
防犯警戒を解除する際、暗証番号を設定することができます。  
暗証番号の登録方法については、P.33[暗証番号設定]をお読みください。

※侵入者が容易に防犯警戒を解除できないように暗証番号を登録しておくことをお勧めします。

※出荷時は暗証番号が登録されていません。

# 5-4 防犯警報時の対応

※玄関、窓などに防犯センサーが設置されていなければ、使用できません。



**外出時**  
遅延時間内にドアを閉めて外出します。

## ※防犯在宅と防犯外出の違いについて

防犯在宅は即時に警戒を開始しますが、防犯外出は外出する時と入室する時に玄関ドアを開けるため、それぞれ遅延時間を設けています。  
(警戒中、窓などが開けられた場合は入室遅延せず即時に警報を発します。)



**入室時**  
遅延時間内に防犯警報を解除します。

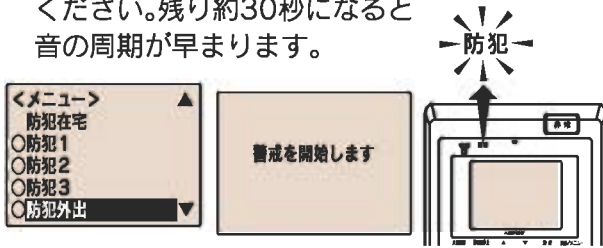



## 防犯のセット

- ◎防犯センサーが設置されている玄関、窓などが閉まっていることを確認します。  
※閉まっていない状態では、セット操作時に「戸締まりを確認してください」とメッセージが流れます。【戸締まりを確認してください】が約3秒間画面表示され、警戒を開始できません。
- ◎【戻る/メニュー】のボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。

### (A) 外出時に防犯セットする場合

### (B) 就寝など在宅時に防犯セットする場合

- ◎【防犯外出】を選択し、「決定」ボタンを押します。
  - 『防犯』灯が緑色点滅し、画面に警戒箇所を表す○印が表示され、【防犯1】【防犯外出】が点滅表示されます。  
※【防犯1】【防犯2】【防犯3】はマンションの設備によっては表示されません。  
●警戒遅延中音「ピーピー」が約60秒間(注1)鳴りますので、この間に戸締まりをして外出してください。残り約30秒になると音の周期が早まります。
- 
- 『防犯』灯が緑色点灯に変わります。  
●画面表示が消え、電子音「ピン」(注2)が鳴り、警戒を開始します。

- ◎警戒する場所【防犯1】【防犯2】【防犯3】【防犯在宅】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
※【防犯1】【防犯2】【防犯3】の各警戒箇所はお住まいのマンションによって異なります。  
※【防犯1】【防犯2】【防犯3】はマンションの設備によっては表示されません。  
※【防犯在宅】は、警戒箇所すべてを一括でセットします。
- 
- 『防犯』灯が緑色点灯し、画面に【警戒を開始します】の文字が約3秒間表示されます。  
●電子音「ピン」(注2)が鳴り、警戒を開始します。

(注1) お住まいのマンションによっては、警戒遅延開始後、玄関ドアを1回開け閉めすれば警戒を開始する場合や、警戒遅延時間が30秒、180秒、300秒のいずれかに設定されている場合があります。施工店にご確認ください。



**注意** 玄関ドアの1回開け閉めで警戒を開始する場合は、玄関ドアを閉めた時点でドアホンから電子音「ピン」(注2)が鳴り、警戒を開始します。玄関ドアが閉まっていない場合は警戒を開始しません。注意してください。

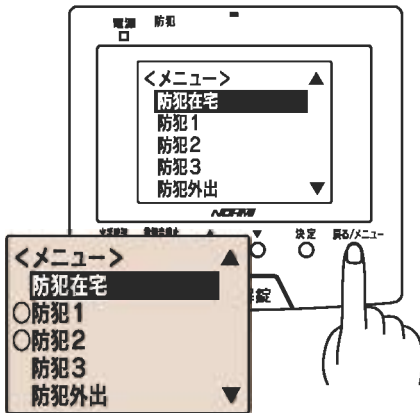
(注2) 電子音「ピン」ではなく「警戒を開始します」や無音に設定することもできます。  
P.32【警戒セット音設定】をお読みください。

## 5-4 防犯警報時の対応

※玄関、窓などに防犯センサーが設置されていない場合は、使用できません。

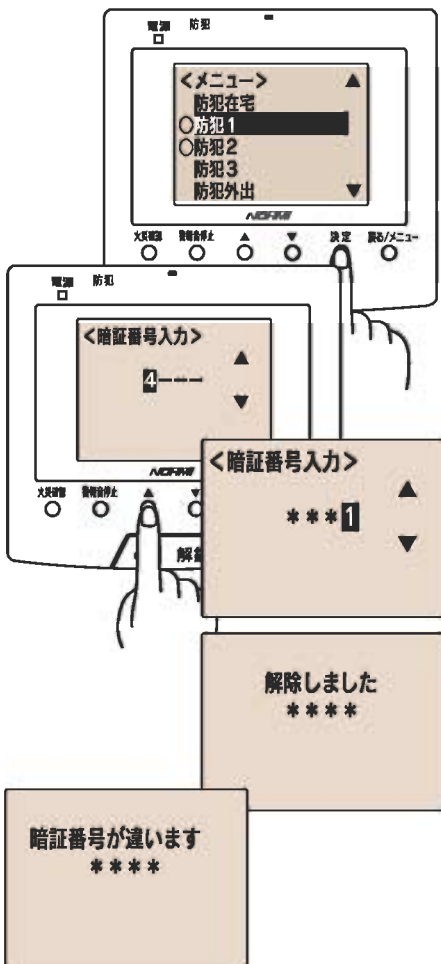
### ■警戒状態の確認

- 1 ◎「戻る/メニュー」のボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ●警戒箇所を【○】表示して警戒状態を表示します。  
警戒箇所を追加したい場合は追加したい箇所を選択し、「決定」ボタンを押してください。



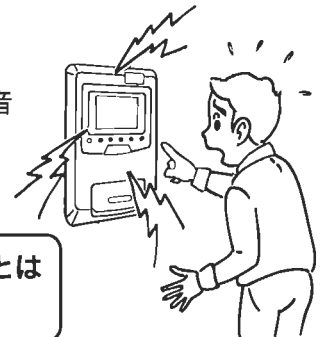
### ■防犯警戒の解除のしかた

- 1 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。○印のついた箇所が警戒セットされていることを表します。
- 2 ◎解除したい警戒箇所を選択し「決定」ボタンを押します。  
●暗証番号入力画面が表示され、4桁目が反転表示されます。
- 3 ◎暗証登録した4桁目の数字を「▲」または「▼」ボタンにて選択し「決定」ボタンを押します。  
●4桁目が決定され、3桁目が反転表示されます。
- 4 ◎同様にして、1桁目まで「▲」または「▼」ボタンにて選択し「決定」ボタンを押します。  
●登録番号と一致していれば、「解除しました」が約3秒間、画面表示されます。  
※○印のついた箇所がすべて解除された場合には、『防犯』灯が消灯し、電子音〈ピン〉(注1)が鳴ります。  
※登録番号と一致していなければ「暗証番号が違います」が約3秒間、画面表示され、4桁目の入力画面に戻ります。もう一度、入力してください。



※暗証番号を登録していない場合は、「戻る/メニュー」ボタンを押した後、○印のついた警戒箇所を選択すれば解除されます。

※防犯外出の警戒中に帰宅すると、約60秒間(注2)の警戒遅延状態となり、電子音〈ピーピー〉が鳴っています。この間に警戒を解除してください。  
(約60秒(注2)を過ぎると、防犯警報が出ますので注意してください。)



#### 注意

防犯警戒をセットすると、正しい暗証番号を入力するまで防犯警戒を解除することはできません。暗証番号を忘れないようにしてください。

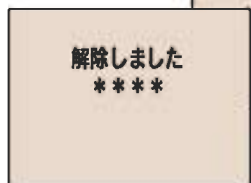
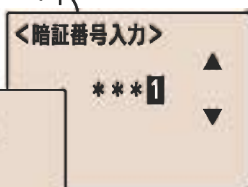
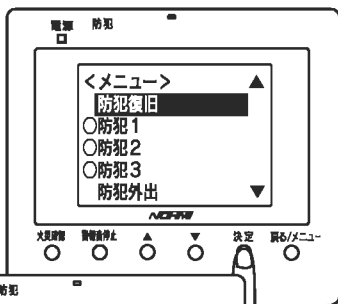
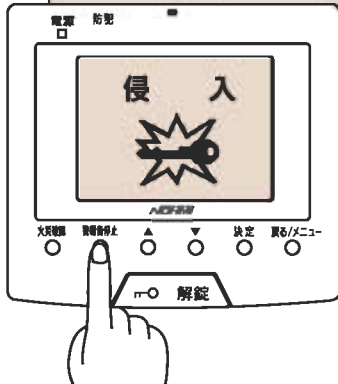
(注1) 電子音〈ピン〉ではなく〈解除しました〉や無音に設定することもできます。

P.32[警戒セット音設定]をお読みください。

(注2) 30秒、180秒、300秒のいずれかに設定されている場合があります。施工店にご確認ください。

# 5-4 防犯警報時の対応

※玄関、窓などに防犯センサーが設置されていなければ、使用できません。



## ■防犯警報時

- 防犯センサーが作動すると、【侵入】が画面表示されます。
- 防犯警報メッセージ〈ピーポーピーポーピーポー防犯装置が作動しました。〉を繰り返します。
- ドアホンの『警報表示』灯が赤色点滅し、防犯警報メッセージ〈ピーポーピーポーピーポー防犯装置が作動しました。〉を繰り返します。
- 管理室では、警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、防犯装置が作動したことがわかります。

※防犯外出警戒時は、遅延時間を設けてあるため、玄関の防犯センサーが作動すると〈ピーピーピー〉の入室遅延中音と『防犯』灯の点滅が約60秒続いた後、防犯警報になります。  
(お住まいのマンションによっては、30秒、180秒、300秒のいずれかに設定されている場合があります。施工店にご確認ください。)

**対応** 防犯センサーが作動した原因を確認し、適切な処置をしてください。

**対応** 防犯警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。

## ■防犯警報の復旧方法

防犯警報の復旧方法は、P.24【防犯警戒の解除のしかた】と同じですが、【防犯解除】のボタンが【防犯復旧】になります。

- 1 ◎「警報音停止」ボタンを押します。  
●防犯警報メッセージがとまります。
- 2 ◎【戻る/メニュー】のボタンを押します。  
●『防犯』灯が緑色点滅し、メニュー画面が表示されます。
- 3 ◎【防犯復旧】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●暗証番号の入力画面が表示されます。
- 4 ◎4桁目より「▲」または「▼」ボタンにて暗証番号に合わせ「決定」ボタンを押します。
- 5 ●1桁目まで入力し、登録内容と一致していれば『防犯』灯が消灯し、画面に【解除しました】と約3秒間表示されます。  
●電子音〈ピン〉(注1)が鳴ります。  
※登録内容と一致していなければ、画面に【暗証番号が違います】と約3秒間表示されます。もう一度4桁目から入力してください。

※暗証番号を登録していない場合は、【戻る/メニュー】のボタンを押した後、【防犯復旧】を選択し、「決定」ボタンを押せば解除されます。

(注1) 電子音〈ピン〉ではなく〈解除しました。〉や無音に設定することもできます。P.32【警戒セット音設定】をお読みください。

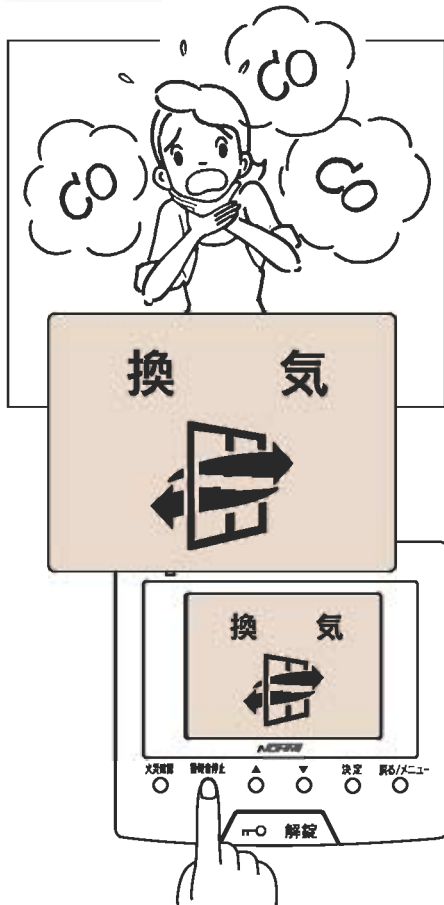
## ■内部防犯セットキーを使用する場合

セット、解除、警報復旧はすべてセットキーにより操作します。  
防犯外出時の動作同様、外出時および入室時には、遅延時間が設けてあります。



## 5-5 換気警報時の対応

※不完全燃焼警報機能付ガス漏れ検知器が設置されていなければ、動作しません。



### ■室内の換気をうながす換気警報

- 不完全燃焼などで室内のCO(一酸化炭素)濃度が高くなり、検知器が作動すると、【換気】が画面表示されます。
- 換気警報メッセージ<ピーピーピー換気してください。>を繰り返します。
- ドアホンでは、約5分後に『警報表示』灯が赤色点滅し、換気警報メッセージ<ピーピーピー換気してください。>を繰り返します。
- 管理室では、約5分後に警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、換気警報が作動したことが分かります。

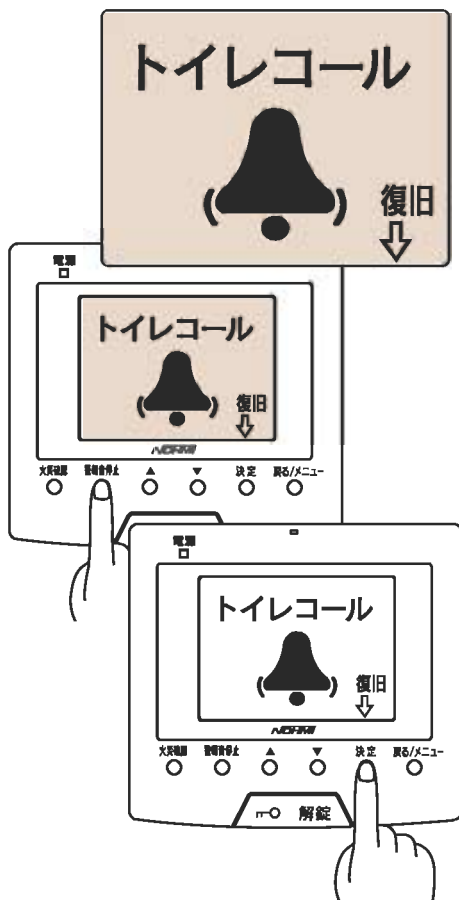
※お住まいのマンションにより、ドアホン、管理室で警報表示しない場合があります。

**対応** 窓を開けるなどして、新鮮な空気と入れ替えてください。  
(換気されてCOがなくなると画面表示は消灯し、換気警報メッセージも止まります。)

◎換気警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。

## 5-6 コール警報(呼出し)時の対応

※コールボタンが設置されていなければ、動作しません。



### ■トイレコール(トイレからの呼出し)

- トイレで異常事態が発生した時など、トイレコールボタンが押されると、【トイレコール】が画面表示されます。
- トイレコール警報メッセージ<ポッポッポットイレに来てください。>を繰り返します。
- ドアホンでは、約60秒後に『警報表示』灯が赤色点滅し、トイレコール警報メッセージ<ポッポッポットイレに来てください。>を繰り返します。
- 管理室では、約60秒後に警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、トイレコール警報が作動したことが分かります。

※お住まいのマンションにより、ドアホンおよび管理室で即時警報表示する場合や、警報表示しない場合があります。

**対応** トイレへ急行し、適切な処置をしてください。

◎トイレコール警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。

**対応** 対応が済み、トイレコールを元に戻すには、【復旧】ボタンを押してください。

※【復旧】ボタンが画面表示されない場合は、トイレコールボタンを復旧してください。



## 5-6 コール警報(呼出し)時の対応

※コールボタンが設置されていない場合は、動作しません。

### ■バスコール(お風呂からの呼出し)

- お風呂で異常事態が発生した時など、バスコールボタンが押されると、【バス コール】が画面表示されます。
- バスコール警報メッセージ〈ポーポーポー お風呂に来てください。〉を繰り返します。

- ドアホンでは、約60秒後に『警報表示』灯が赤色点滅し、バスコール警報メッセージ〈ポーポーポー お風呂に来てください。〉を繰り返します。
- 管理室では、約60秒後に警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、バスコール警報が作動したことが分かります。

※お住まいのマンションにより、ドアホンおよび管理室で即時警報表示する場合や、警報表示しない場合があります。

**対応** お風呂へ急行し、適切な処置をしてください。

- ◎バスコール警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。

**対応** 対応が済み、バスコールを元に戻すには、【復旧】ボタンを押してください。

※【復旧】ボタンが画面表示されない場合は、バスコールボタンを復旧してください。

### ■コールボタンを設置した場所からの呼出し

- コールボタンが押されると、【コール】が画面表示されます。
- コール警報〈ポロポロポロ〉を繰り返します。

- ドアホンでは、約60秒後に『警報表示』灯が赤色点滅し、コール警報〈ポロポロポロ〉を繰り返します。
- 管理室では、約60秒後に警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、コール警報が作動したことが分かります。

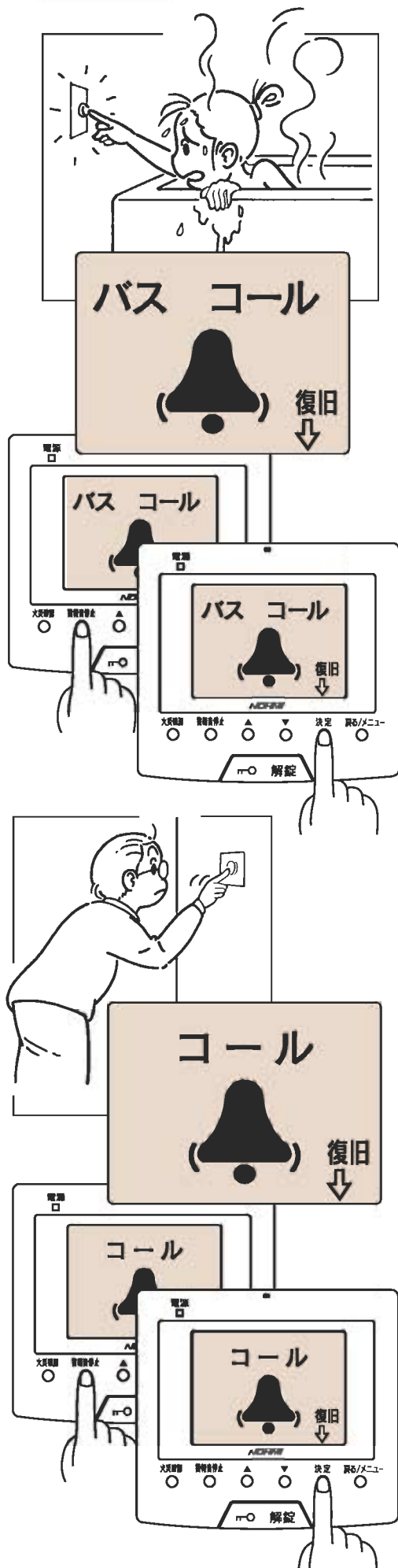
※お住まいのマンションにより、ドアホンおよび管理室で即時警報表示する場合や、警報表示しない場合があります。

**対応** 呼び出されたところへ急行し、適切な処置をしてください。

- ◎コール警報を止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。

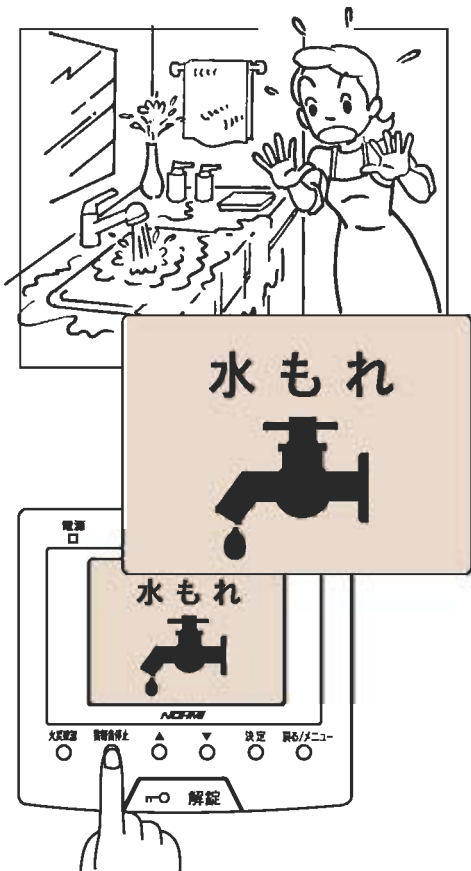
**対応** 対応が済み、コールを元に戻すには、【復旧】ボタンを押してください。

※【復旧】ボタンが画面表示されない場合は、コールボタンを復旧してください。



## 5-7 水もれ警報時の対応

※水漏れセンサーが設置されていなければ、動作しません。



### ■水もれ警報時

- 水漏れセンサーが水もれを検知すると、【水もれ】が画面表示されます。
- 水もれ警報メッセージ〈ピーピーピー 水もれです。〉を繰り返します。

- ドアホンでは、約60秒後に『警報表示』灯が赤色点滅します。(警報メッセージは鳴りません)
- 管理室では、約60秒後に警報とともにお住まいの住戸番号が表示され、水もれが発生したことが分かります。

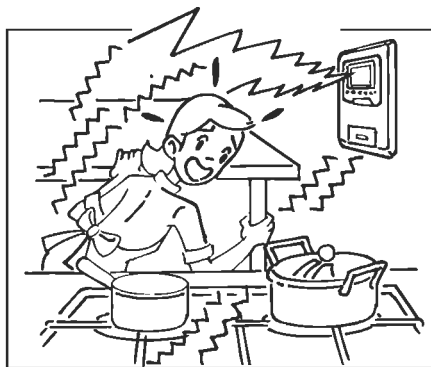
※お住まいのマンションにより、ドアホンで『警報表示』灯が赤色点滅せず、管理室で即時警報表示する場合や警報表示しない場合があります。

**対応** 水もれ場所を確認し、水もれの原因を排除してください。  
(水もれの原因が排除されると画面表示は消灯し、水もれ警報メッセージも止まります。)

◎水もれ警報メッセージを止めるには、「警報音停止」ボタンを押してください。

## 5-8 緊急地震速報(予報)時の対応

※緊急地震速報受信装置が設置されていなければ、動作しません。



地震警報



### ■緊急地震速報(予報)時

- 気象庁より発せられる緊急地震速報(予報)を緊急地震速報受信装置が受信すると、【地震警報】が画面表示されます。
- 地震に関する警報メッセージが流れます。

※接続する緊急地震速報受信装置メーカーによりメッセージの内容は異なります。

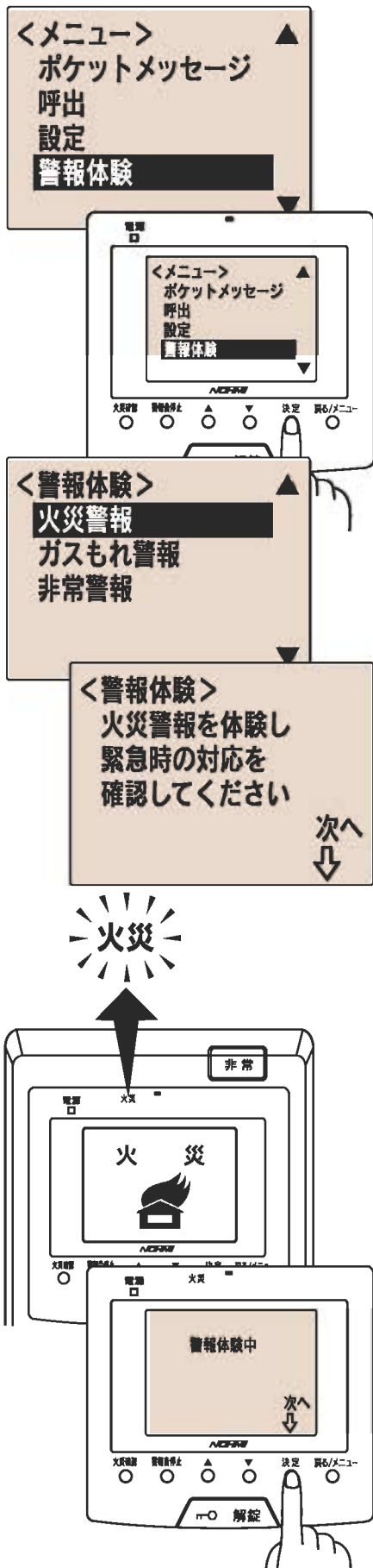
**対応** 火の元を確認して安全な場所に避難してください。

※警報メッセージは本機では止められません。

※震源に近いところでは情報が間に合わないことがあります。また、予測された到達時間や震度などに誤差が生じることやノイズなどの影響で誤報を発報する場合があります。

# 6 シミュレーション機能

本機は模擬的に火災、ガスもれ、非常時の警報を確認することができる機能を備えています。警報時の動作を確認し、緊急時の対応を確認してください。



## ■シミュレーション(警報の体験)

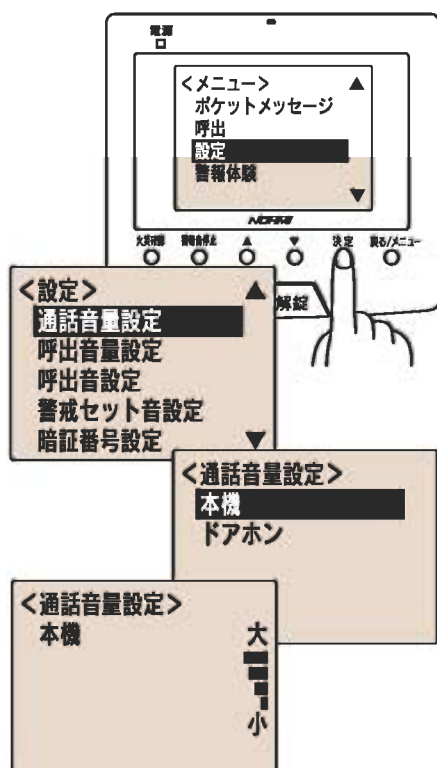
- 1 ◎【戻る/メニュー】のボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面より【警報体験】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●警報体験の選択画面が表示されます。
- 3 ◎【火災警報】【ガスもれ警報】【非常警報】いずれかを選択し、「決定」ボタンを押してください。  
●警報体験についての説明画面が表示されます。  
※図は火災警報の例  
※ガスもれ警報の体験は、ガス漏れ検知器が設置されていなければ表示されません。
- 4 ◎【次へ】ボタンを押します。  
●【警報体験中】と実際の警報画面を交互に表示し、警報メッセージが鳴ります。  
●火災警報の場合は『火災』灯、ガスもれ警報の場合は『ガス』灯が点滅します。
- 5 ◎【次へ】ボタンを押すと、取扱説明書による対応の確認をうながします。
- 6 ◎【終了】ボタンを押すと終了します。



# 7 設定

防犯警戒解除時に使用する暗証番号、ポケットメッセージの通知先、呼出音などをお好みにより設定できます。

通話音量設定	本機	本機から出力される通話音量を4段階にて設定します。	P.30
	ドアホン	ドアホンから出力される通話音量を4段階にて設定します。	
呼出音量設定		他の場所から呼出された時の本機および増設スピーカーの呼出音量を4段階にて設定します。	P.31
呼出音設定	ドアホン	ドアホンからの呼出音の種類と鳴る回数を10種類3段階にて設定します。	P.31
	集合玄関	集合玄関からの呼出音の種類と鳴る回数を10種類3段階にて設定します。	
	管理室	管理室からの呼出音の種類と鳴る回数を10種類3段階にて設定します。	
	室内	カラーモニター付増設インターホンからの呼出音の種類と鳴る回数を10種類3段階にて設定します。	
警戒セット音設定		防犯時の警戒セット音を3種類から設定します。	P.32
暗証番号設定	登録と変更	防犯警戒解除などに使用する暗証番号を登録・変更します。	P.33
	消去	防犯警戒解除などに使用する暗証番号を消去します。	P.33
ポケットメッセージ	登録と変更	ポケットメッセージの通知先住戸を登録・変更します。	P.34
	確認	ポケットメッセージ通知先住戸および相互登録を確認します。	
	消去	ポケットメッセージの通知先住戸を消去します。	
明るさ調整		メニュー画面の明るさを4段階にて調整します。	P.35
初期化		各種設定を工場出荷状態に戻します。	P.35

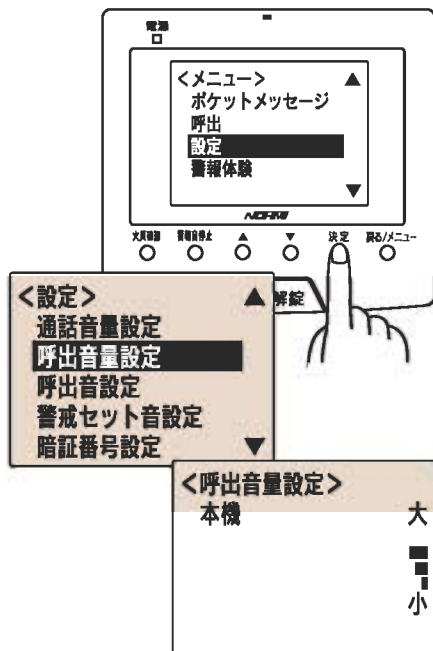


## ■ 通話音量設定 (初期設定:レベル3)

- 1 ◎【戻る/メニュー】ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●設定画面が表示されます。
- 3 ◎設定画面より【通話音量設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●通話音量設定画面が表示されます。
- 4 ◎通話音量を設定したい機器(【本機】【ドアホン】)を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●現在の設定値が表示されます。
- 5 ◎【▲】【▼】ボタンを押して4段階で調整し、【決定】ボタンを押してください。  
●確認音<ピー>が鳴り、設定変更され約3秒間表示後、通話音量設定画面に戻ります。  
※「決定」ボタンを押さないと設定変更されません。

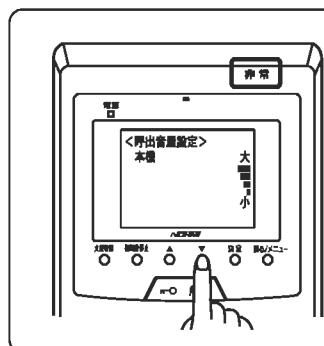
※通話中にも通話音量を調節できます。操作方法はP.9[通話音量を調整する場合]をお読みください。

# 7 設定

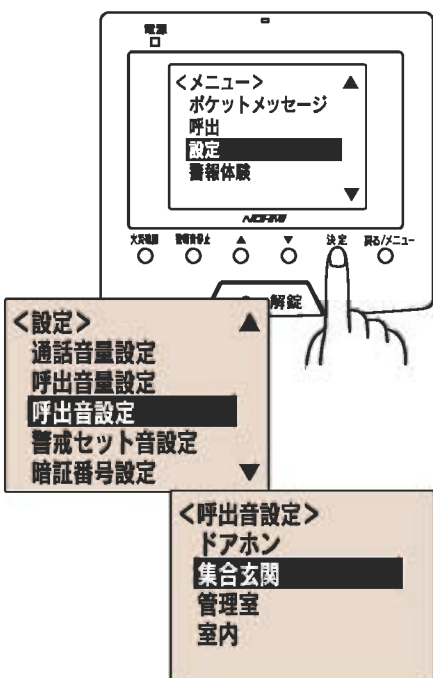


## ■呼出音量設定 (初期設定:レベル3)

- 1 ◎[戻る/メニュー]ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面より[設定]を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●設定画面が表示されます。
- 3 ◎設定画面より【呼出音量設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●現在の設定値が表示されます。
- 4 ◎[▲][▼]ボタンを押して4段階で調整し、「決定」ボタンを押してください。  
※音量を変更するたびに、該当する呼出音量にて鳴動します。  
●確認音く(ピー)が鳴り、設定変更され約3秒間表示後、設定画面に戻ります。  
※「決定」ボタンを押さないと設定変更されません。



※平常状態(画面オフ)から、より少ない操作で呼出音量を調整することもできます。画面が消灯している状態で「▲」または「▼」ボタンを1回押すと、現在の設定値が表示されます。  
お好みで「▲」または「▼」ボタンを押して、本機から出力される呼出音量を4段階で調整してください。  
約3秒間経過すると設定変更して呼出音量表示が消えます。  
注) 音量を変更するたびに、該当する呼出音量にて鳴動します。

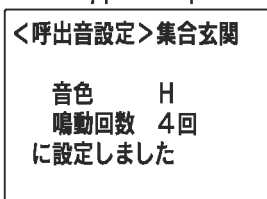
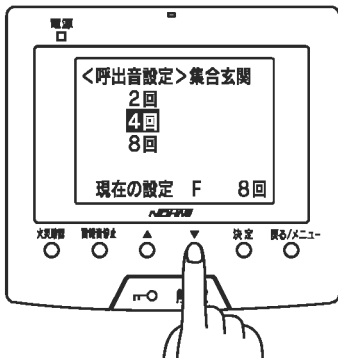
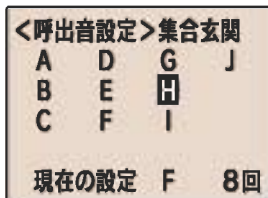


## ■呼出音設定 (初期設定:ドアホンA・2回/集合玄関B・2回/管理室C・2回/室内D・2回)

- 1 ◎[戻る/メニュー]ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●設定画面が表示されます。
- 3 ◎設定画面より【呼出音設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●呼出音設定画面が表示されます。
- 4 ◎呼出音を設定したい機器のボタン(【ドアホン】【集合玄関】【管理室】【室内】)を選択し、「決定」ボタンを押します。  
※お住まいのマンションによっては【室内】は表示されません。  
●現在の設定値および呼出音選択画面が表示されます。

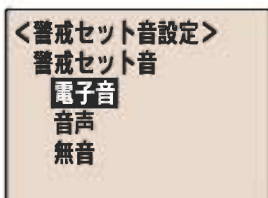
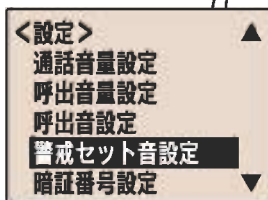


# 7 設定



- 5** ◎「▲」または「▼」ボタンを押してAからJまでのお好みの呼出音を選択し、「決定」ボタンを押します。  
 ※カーソルを送るごとに該当する呼出音が鳴動します。  
 ●続いて鳴動回数の設定画面が表示されます。

- 6** ◎「▲」または「▼」ボタンを押して、お好みの鳴動回数を選択し、「決定」ボタンを押します。  
 ●確認音(ピー)が鳴り設定変更され、約3秒間表示後、呼出音設定画面に戻ります。  
 ※「決定」ボタンを押さないと設定変更されません。

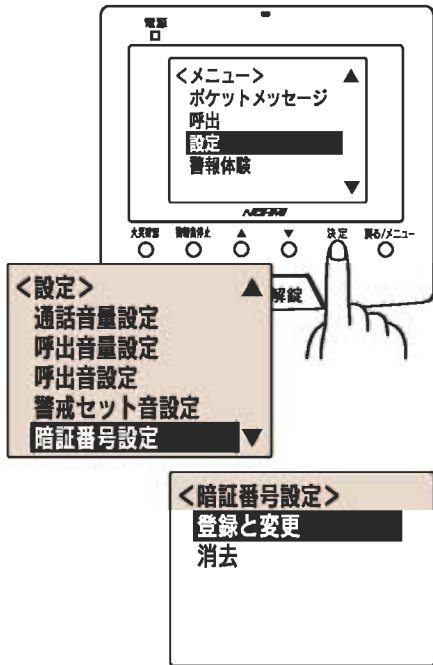


## 警戒セット音設定 (初期設定:電子音)

- 1** ◎【戻る/メニュー】ボタンを押します。  
 ●メニュー画面が表示されます。
- 2** ◎メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
 ●設定画面が表示されます。
- 3** ◎設定画面より【警戒セット音設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
 ●警戒セット音設定画面が表示されます。
- 4** ◎設定したい警戒セット音のボタン(【電子音】【音声】【無音】)を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 5** ●確認音(ピー)が鳴り、設定変更され約3秒間表示後、設定画面に戻ります。  
 ※「決定」ボタンを押さないと設定変更されません。



# 7 設定



## 暗証番号設定

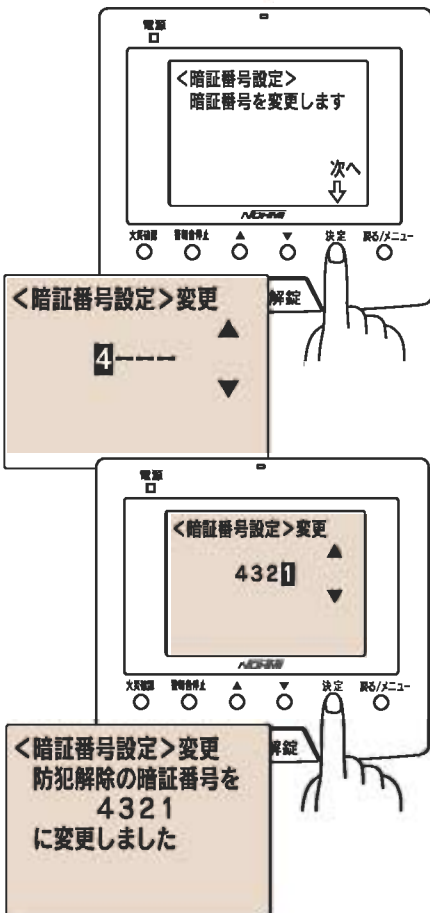
暗証番号は4桁の0から9までの数字で設定します。

※防犯警戒中および防犯警報中は、暗証番号登録/変更/消去はできません。

- 1 ◎【戻る/メニュー】ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●設定画面が表示されます。
- 3 ◎設定画面より【暗証番号設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●暗証番号設定画面（【登録と変更】【消去】）が表示されます。

### (A)【登録と変更】を選択した場合

- ◎【決定】ボタンを押すと説明画面が表示されます。
  - ◎【次へ】ボタンを押すと4桁目がカーソル表示されます。
  - ◎【▲】または【▼】ボタンを押して、お好みの数字にて「決定」ボタンを押します。
- ※選択できる数字は0から9までです。
- ◎4桁目が決定され、3桁目がカーソル表示されます。以降1桁目まで同様にして決定します。
  - ◎1桁目を決定すると、確認音(ピー)が鳴り、約3秒間の登録(変更)内容表示後、暗証番号設定画面に戻ります。



### (B)【消去】を選択した場合

- ◎【決定】ボタンを押すと確認画面が表示されます。
  - ◎【実行】ボタンを押します。
- 確認音(ピー)が鳴り、約3秒間の画面表示後、暗証番号設定画面に戻ります。



# 7 設定

## ■ ポケットメッセージ設定

この設定を行うことにより、マンション内の相互設定した住戸間でメッセージのやりとりができます。

- 1 ①【戻る/メニュー】ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ②メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●設定画面が表示されます。
- 3 ③設定画面より【ポケットメッセージ】を選択し、「決定」ボタンを押します。  
●ポケットメッセージ設定画面（【通知先住戸の登録と変更】【通知先住戸の確認】【通知先住戸の消去】）が表示されます。

### (A)【通知先住戸の登録と変更】を選択した場合

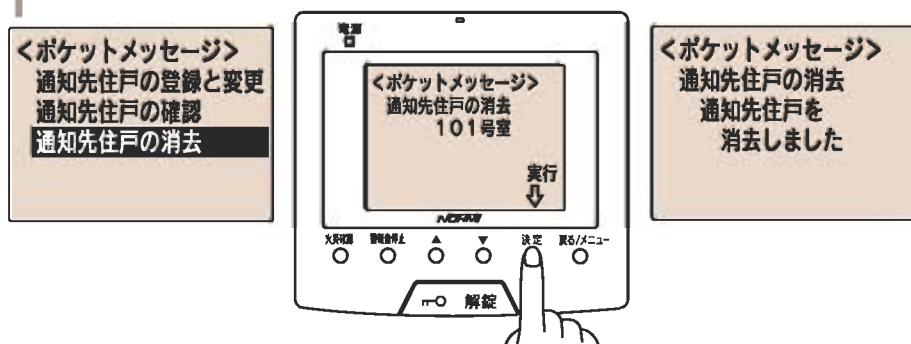
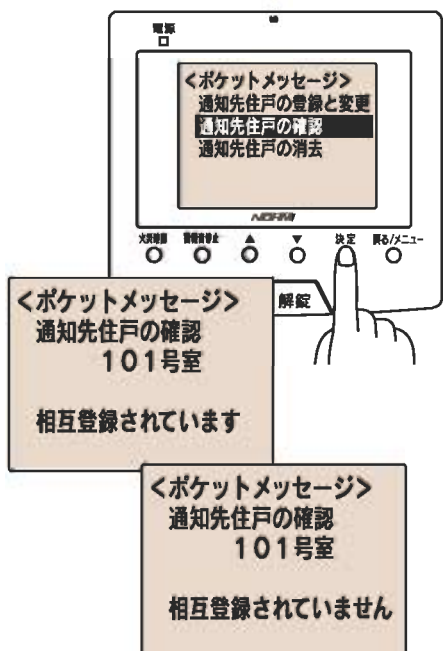
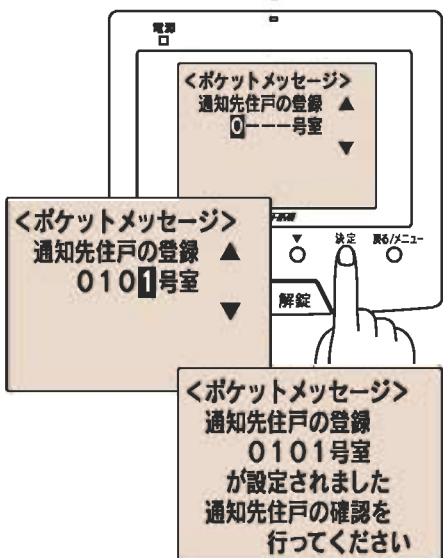
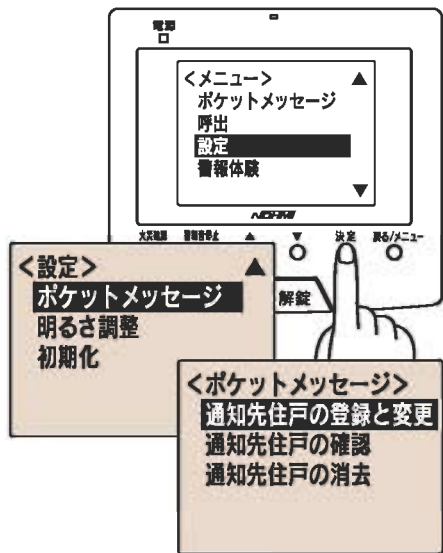
- ①【決定】ボタンを押すと、4桁目がカーソル表示されます。  
※4桁の住戸番号で設定します。(例:101号室の場合,"0101")  
※すでに設定してある場合には、その数字が表示されます。
- ②【▲】または【▼】ボタンを押して、ご希望の数字のところで【決定】ボタンを押します。
- ③4桁目が決定され、3桁目がカーソル表示されます。以降1桁目まで同様にして決定します。
- ④1桁目を決定すると、確認音(ピー)が鳴り、約3秒間の登録(変更)内容表示後、ポケットメッセージ設定画面に戻ります。  
※0000に登録(変更)した場合には、注意音(ボン)が鳴り、4桁目の入力画面に戻ります。  
※本機能はお互いの住戸で登録し合わないにご使用できません。  
ご使用前に【通知先住戸の確認】を行ってください。

### (B)【通知先住戸の確認】を選択した場合

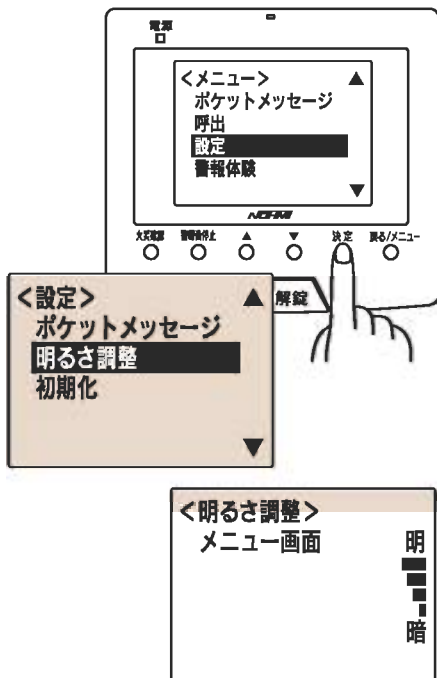
- ①【決定】ボタンを押します。
- お互いに登録し合っている場合、相互に登録されている旨が表示されます。
- 自住戸しか登録していない場合、相互に登録されていない旨が表示されます。
- 相手の住戸しか登録していない場合、注意音(ボン)が鳴り、約3秒間の画面表示後、ポケットメッセージ設定画面に戻ります。

### (C)【通知先住戸の消去】を選択した場合

- ①【決定】ボタンを押すと、消去住戸の確認画面が表示されます。
- ②【実行】ボタンを押します。
- 確認音(ピー)が鳴り、通知先住戸が消去され約3秒間の画面表示後、ポケットメッセージ設定画面に戻ります。



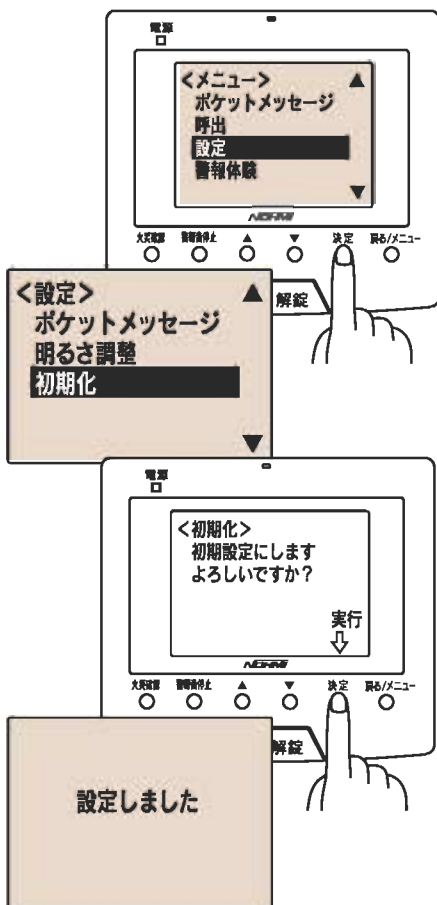
# 7 設定



## ■明るさ調整

※ここで調整できるのは、メニュー画面の明るさです。来訪者映像の明るさ調整方法はP.9[来訪者映像の明るさを調整する場合]をお読みください。

- 1 ①「戻る/メニュー」ボタンを押します。
  - メニュー画面が表示されます。
- 2 ②メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。
  - 設定画面が表示されます。
- 3 ③設定画面より【明るさ調整】を選択し、「決定」ボタンを押します。
  - 現在の設定値が表示されます。
- 4 ④「▲」または「▼」ボタンを押して、明るさを4段階で調整し、「決定」ボタンを押してください。
  - 確認音<ピー>が鳴り設定変更され、約3秒間表示後、設定画面に戻ります。
  - ※「決定」ボタンを押さないと設定変更されません。



## ■初期化

初期化を行うと、設定を工場出荷時と同じ設定にすることができます。  
※暗証番号および録画・録音データは初期化されません。

- 1 ①【戻る/メニュー】ボタンを押します。
  - メニュー画面が表示されます。
- 2 ②メニュー画面より【設定】を選択し、「決定」ボタンを押します。
  - 設定画面が表示されます。
- 3 ③設定画面より【初期化】を選択し、「決定」ボタンを押します。
  - 確認画面が表示されます。
- 4 ④初期化【実行】ボタンを押します。
  - 確認音<ピー>が鳴り初期化され、約3秒間表示後、設定画面に戻ります。
  - ※【実行】ボタンを押さないと初期化されません。

# 7 設定

初期化される項目と初期設定値(□印)は下表の通りです。

通話音量	本機	1	2	3	4		
	ドアホン	1	2	3	4		
呼出音量		1	2	3	4		
呼出音	ドアホン	A B C D E F G H I J · 2回				4回	8回
	集合玄関	A B C D E F G H I J · 2回				4回	8回
	管理室	A B C D E F G H I J · 2回				4回	8回
	室内	A B C D E F G H I J · 2回				4回	8回
警戒セット音		電子音				音声	無音
暗証番号		初期化されません					
ポケットメッセージ	通知先住戸番号	0000					
明るさ	メニュー画面	1	2	3	4		
	集合玄関	1	2	3	4		
	ドアホン(カメラ付の場合)	1	2	3	4		

※通話音量、呼出音量の数値は、(1:小さい~4:大きい)の4段階を示します。

※明るさの数値は(1:暗い~4:最も明るい)の4段階を示します。

## 設定書き込みシート

お客様で設定した設定内容を書き込んでおいてください。

※暗証番号については、書き込まずに記憶しておくことをお勧めします。

通話音量	本機	1	2	3	4
	ドアホン	1	2	3	4
呼出音	ドアホン	呼出音量:	呼出音:	鳴動回数:	
	集合玄関		呼出音:	鳴動回数:	
	管理室		呼出音:	鳴動回数:	
	室内		呼出音:	鳴動回数:	
警戒セット音		電子音	音声	無音	
暗証番号					
ポケットメッセージ	通知先住戸番号				
明るさ	メニュー画面	1	2	3	4
	集合玄関	1	2	3	4
	ドアホン(カメラ付の場合)	1	2	3	4

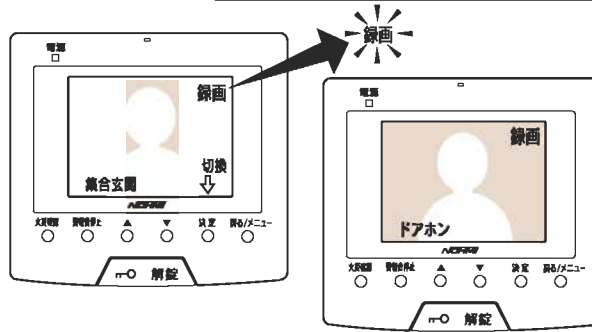
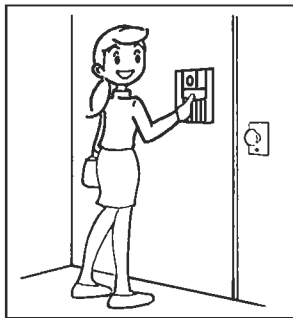
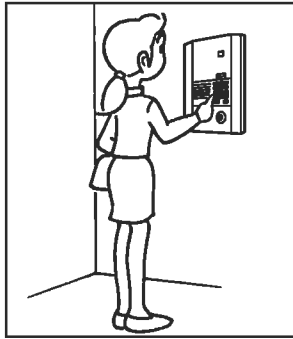




# 8-1 録画・録音

## ■呼出しを受けたとき

カメラ付集合玄関機またはカメラ付ドアホンからの呼出時のみ



1

- 呼出音が鳴ります。
- 来訪者映像と【集合玄関】または【ドアホン】が画面表示されます。
- 録画・録音を自動的に開始し、録画・録音中は画面右上に【録画】と点滅表示されます。

※録画は1件あたり、約1秒間隔で8画面、録音は1件あたり、約10秒間を記録します。

※呼出しから通話終了までの時間が10秒以内の場合、通話終了までの時間を録画・録音します。

※呼出しを受けてから約1分間は次の呼出しを受けても録画・録音しません。

※本機の録画・録音機能は、呼出時にお住まいのカラーモニター付住宅情報盤に映し出されている映像・音声をそのまま録画・録音します。

カメラ付集合玄関機から呼出し中に別アングルカメラに切替えた場合、別アングルカメラ映像(お住まいのカラーモニター付住宅情報盤で表示されている映像)が録画されます。

2

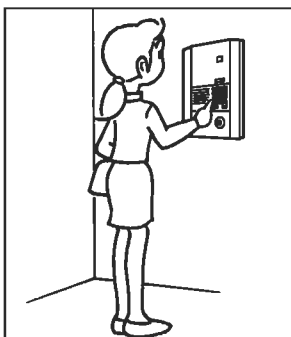
- 録画・録音が終わると、画面右上の【録画】点滅表示が消えます。

※呼出し後の対応は、録画機能なしモデルと同様となります。

※通話したくない場合には、「通話/終話」ボタンを押さないでください。押さないと、「不在時に呼出しを受けたとき(P.38)」と同じ動作になります。

## ■不在時に呼出しを受けたとき

カメラ付集合玄関機またはカメラ付ドアホンからの呼出時のみ



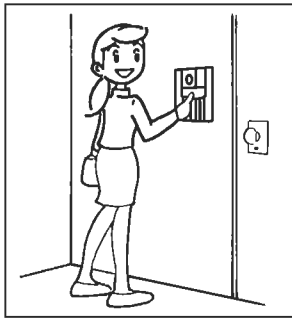
1

- 呼出音が鳴ります。
- 来訪者映像と【集合玄関】または【ドアホン】が画面表示されます。
- 録画・録音を自動的に開始し、録画・録音中は画面右上に【録画】と点滅表示されます。

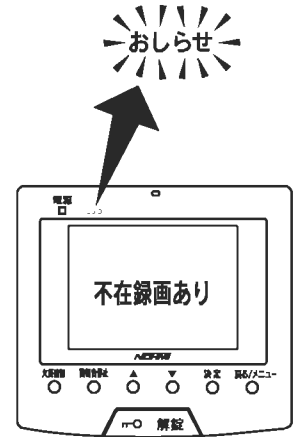
※録画は1件あたり、約1秒間隔で8画面、録音は1件あたり、約10秒間を記録します。



# 8-1 録画・録音



- 2** ●録画・録音が終わると、画面右上の【録画】点滅表示が消えます。
  - 約45秒経過すると、呼出状態が終了し、【不在録画あり】と画面表示します。
- ※この時録画・録音された映像には【不在】が表示されます。



- 3** ●約3分間【不在録画あり】と画面表示した後、『お知らせ』灯が点灯します。

## 録画・録音の再生



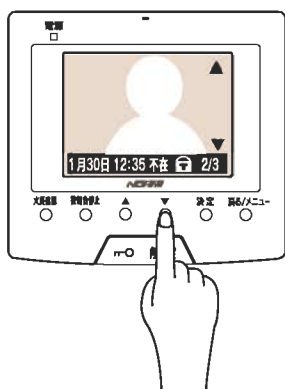
- 1** ◎「戻る/メニュー」のボタンを押します。
- メニュー画面を表示します。
- 2** ◎【録画再生】を選び、「決定」ボタンを押します。
- 最新の録画・録音された1件を自動的に再生します。音声も同時に再生します。
- 3** ◎「▼」または「▲」ボタンを順次押すことで、他の録画・録音データを再生します。

「▼」ボタン:表示しているデータから、1つ古い1件を表示・再生します。  
 「▲」ボタン:表示しているデータから、1つ新しい1件を表示・再生します。  
 ※最新の録画データを表示中に操作した場合は、最も古い1件を表示・再生します。

## 再生画面

**1月30日12:35 不在 2/3**

録画された時刻と件数を表示します。  
 例:1月30日12時35分 不在時録画データ 保存設定済  
 全3件中の2件目を表示



**不在**

不在時(未通話および解錠操作がない時の録画データ)の録画画面に表示します。

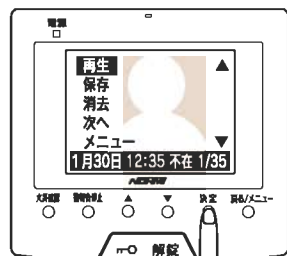


保存した録画データに表示します。

## 8-1 録画・録音

### ■録画メニュー(各メニューの機能と動作)

再生画面を表示中に「戻る／メニュー」ボタンを押すと、録画メニューが画面表示されます。各メニューの機能と動作は下記の通りです。



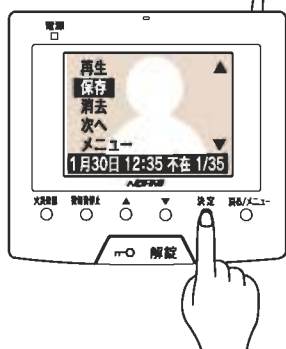
#### 再生／停止

【再生】を選び、「決定」ボタンを押すと、表示している録画データを再生します。

※再生中は録画メニュー表示が【再生】⇒【停止】に変わります。

再生を停止する場合は、【停止】を選び、「決定」ボタンを押すと、再生を停止します。

※【停止】メニューは再生時のみ表示されます。



#### 保存／解除

【保存】を選び、「決定」ボタンを押すと、確認音(ピー)が鳴り、表示している録画データを保存(消去禁止)し、【】を表示します。10件分の保存が可能です。

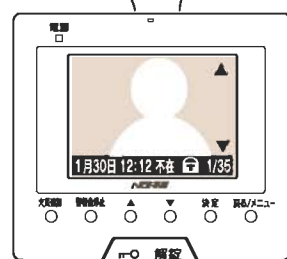
※【】のある録画データを表示中は、録画メニュー表示が【保存】⇒【解除】に変わります。

【】のある録画データの保存を解除する場合は、【解除】を選び、「決定」ボタンを押すと、確認音(ピー)が鳴り、保存を解除し、【】が消えます。

※11件目以降の保存を行うと【保存できません】を約3秒間表示します。

※保存した録画データは最大録画件数(35件)に含まれます。

※【解除】メニューは【】のある録画データを表示中のみ表示されます。



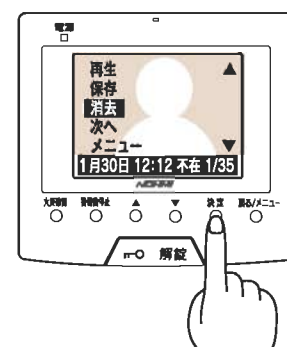
#### 消去

【消去】を選び、「決定」ボタンを押すと、確認音(ピー)が鳴り、【1件消去しました】を約3秒間画面表示し、表示している録画データを消去します。

※【】のある録画データを表示中に消去を行うと、注意音(ポーン)が鳴り、【消去できません】を約3秒間画面表示します。

消去後は1つ前に録画された画面を再生します。

※消去後に表示する録画データがない場合は、【1件消去しました】を約3秒間画面表示し、メニュー画面に戻ります。



#### 次へ

【次へ】を選び、「決定」ボタンを押すと、表示している録画データより1つ古いデータを再生します。

※表示している録画データが最も古い場合は、最新のデータを表示します。

#### メニューへ

【メニューへ】を選び、「決定」ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

#### 全録画消去 (【消去】を3秒連続押下)

【消去】を選び、「決定」ボタンを3秒間以上押すと、【一括消去しますか?】を画面表示します。

「決定」ボタンを押すと、【】のある録画データを除くすべての録画データを消去します。

※すべての録画データに【】のある場合は、注意音(ポーン)が鳴り、【消去できません】を約3秒間画面表示します。

## 8-2 管理室伝言

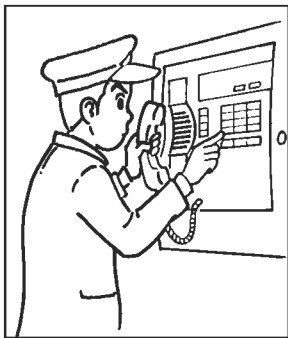
カラーモニター付住宅情報盤の録画機能付モデルは、管理室からの伝言メッセージを最大5件録音できます。

※管理室と通話を行った場合は録音されません。

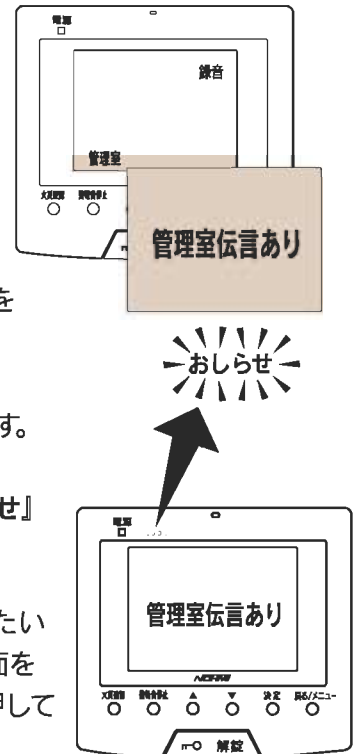
※管理室伝言機能を解除することはできません。

※伝言件数が5件を超えた場合、最も古い伝言メッセージを自動的に消去し、新しい伝言メッセージを録音します。

### ■管理室より呼出しままたは放送を受けた時の自動録音



- 1 ●呼出音が鳴ります。  
●【管理室】の文字を表示します。
- 2 ●呼出状態が約10秒間続くと自動的に録音を開始し、録音中は画面右上に【録音】と点灯表示されます。  
1件あたり最大約30秒間録音します。  
※放送の時は確認音<ピー>が鳴ったあと、自動的に録音を開始します。
- 3 ●録音が終了すると、【管理室伝言あり】を画面表示します。
- 4 ●約3分間【管理室伝言あり】を画面表示した後『おしらせ』灯が点灯します。

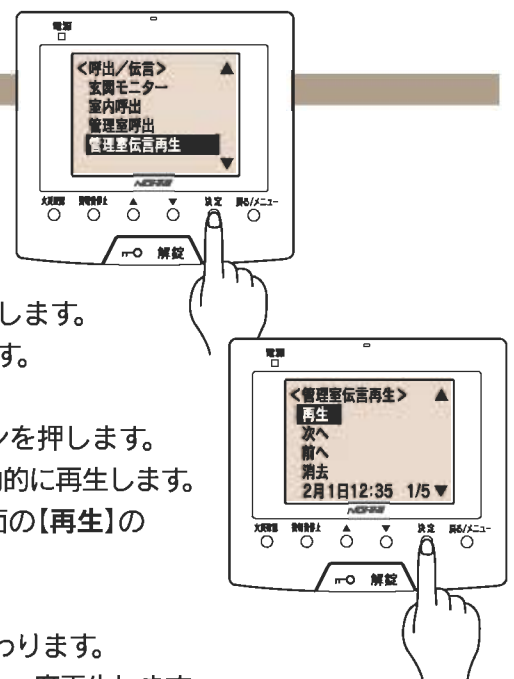


※3分を待たずに【管理室伝言あり】の画面表示を消したい場合は、「戻る/メニュー」ボタンを押し、メニュー画面を表示させてからもう一度「戻る/メニュー」ボタンを押してください。

### ■管理室からの伝言再生

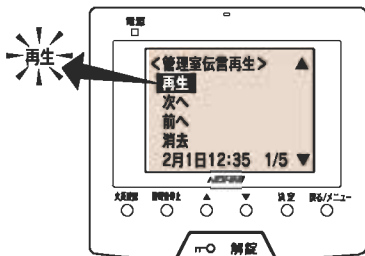


- 1 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押します。  
●メニュー画面を表示します。
- 2 ◎【呼出/伝言】を選び「決定」ボタンを押します。  
●【呼出/伝言】メニュー画面を表示します。
- 3 ◎【管理室伝言再生】を選び、「決定」ボタンを押します。  
●録音された最新の伝言メッセージを自動的に再生します。  
●再生中は、管理室伝言再生メニュー画面の【再生】の文字が点滅します。
- 4 ●再生が終わると【再生】の文字点滅が終わります。  
◎【再生】を選び「決定」ボタンを押すと、もう一度再生します。  
録音された1つ古い伝言メッセージを再生するには、【次へ】を、1つ新しい伝言メッセージを再生するには、【前へ】を選び「決定」ボタンを押します。



## 8-2 管理室伝言

### ■管理室伝言再生画面

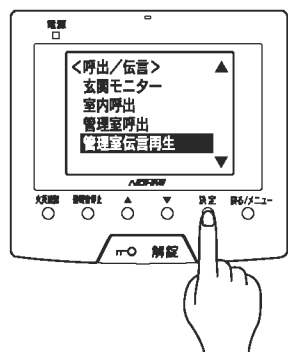


2月1日12:35 1/5

録画された時刻と件数を表示します。

例:2月1日12時35分 全5件中の1件目を表示

### ■管理室伝言再生メニュー(各メニューの機能と動作)



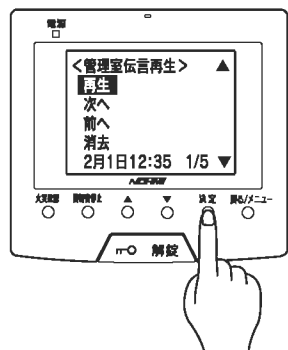
「戻る/メニュー」ボタンを押し、メニュー画面から【管理室伝言再生】を選び、「決定」ボタンを押すと、管理室伝言再生メニューが画面表示されます。

#### 再生

【再生】を選び、「決定」ボタンを押すと、録音された最新の伝言メッセージを再生します。

再生中は【再生】の文字が点滅します。

※再生が始まると、1件分の再生が終了するまで停止できません。



#### 次へ

【次へ】を選び、「決定」ボタンを押すごとに録音された1つ古い伝言メッセージを再生します。

最も古い伝言メッセージ再生時に押された場合、最も新しい1件を再生します。

#### 前へ

【前へ】を選び、「決定」ボタンを押すごとに録音された1つ新しい伝言メッセージを再生します。

最も新しい伝言メッセージ再生時に押された場合、最も古い1件を再生します。



#### 消去

【消去】を選び、「決定」ボタンを押すと、【1件消去しました】を約3秒間画面表示し、確認音<ピー>が鳴り、再生中の伝言メッセージを消去します。

消去後は1つ前に録音された伝言メッセージを再生します。

消去後に伝言メッセージがない場合は、【1件消去しました】を約3秒間画面表示し、メニュー画面に戻ります。

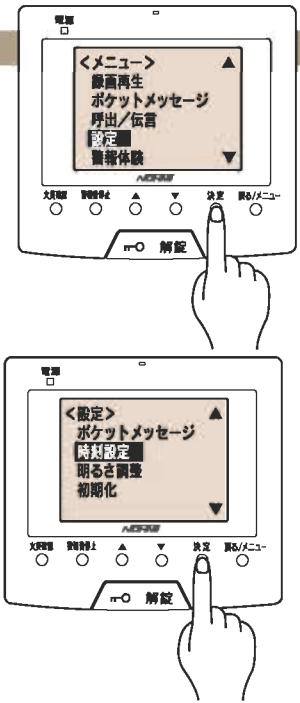


## 8-3 時刻の設定

カラーモニター付住宅情報盤の録画機能付モデルは、録画・録音される時の時刻を記録します。時刻の設定は以下のように行ってください。

### 時刻の設定方法

- 1 ◎「戻る/メニュー」ボタンを押します。  
●メニュー画面が表示されます。
- 2 ◎「設定」を選び、「決定」ボタンを押します。  
●設定画面が表示されます。
- 3 ◎「時刻設定」を選び、「決定」ボタンを押します。  
●時刻設定画面が表示されます。  
※年が反転表示されます。
- 4 ◎「▲」「▼」ボタンを押して、  
年を西暦で設定し、「決定」ボタンを押します。  
●月が反転表示されます。
- 5 ◎「▲」「▼」ボタンを押して、  
月を設定し、「決定」ボタンを押します。  
●日が反転表示されます。
- 6 ◎「▲」「▼」ボタンを押して、  
日を設定し、「決定」ボタンを押します。  
●時が反転表示されます。
- 7 ◎「▲」「▼」ボタンを押して、  
時を設定し、「決定」ボタンを押します。  
●分が反転表示されます。
- 8 ◎「▲」「▼」ボタンを押して、  
分を設定し、「決定」ボタンを押します。  
●設定した時刻が表示され、確認音(ピー)が鳴り、  
設定変更され約3秒間表示後、設定画面に戻ります。



<時刻設定> 2009年 1月 1日 00:00
<時刻設定> 2009年 1月 1日 00:00
<時刻設定> 2009年 1月30日 00:00
<時刻設定> 2009年 1月30日 12:00
<時刻設定> 2009年 1月30日 12:00
<時刻設定> 2009年 1月30日 12:00 に設定しました

※「決定」ボタンを押すごとに、各設定が確定します。  
 ※時刻を確認するときは、時刻設定画面を表示し、  
 確認後「戻る/メニュー」ボタンを押すと、設定画面に戻ります。  
 ※時刻は月差±60秒の誤差が生じます。  
 定期的に調整してください。

## 9 機器定格

型名	HAPGJ306-U	HAPGJ307-U	HAPGJ308-U	HAPGJ309-U
電源電圧	AC100V 50/60Hz			
消費電力	監視時:約13W 作動時:約30W			
音声警報 (主機能の鳴動音)	<p>■火災音声・警報音</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファンフォンファンフォンファンフォン 火災感知器が作動しました。確認してください。 火事です火事です火災が発生しました。安全を確認のうえ 避難してください。ビュービュービュー</li> <li>・ 火事です火事です。 ○階で/○階○○号室で/この近所で火災が発生しました。 安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー</li> </ul> <p>□火災感知器断線音声・警報音</p> <p>ピー 配線を確認してください。</p> <p>■ガスもれ音声・警報音</p> <p>ピッピッピッピッピッピッ ガスもれです。</p> <p>□ガス漏れ検知器断線音声・警報音</p> <p>ピー 配線を確認してください。</p> <p>■非常通報音声・警報音</p> <p>ピーポーピーポーピーポー 緊急事態発生。</p>			
通話方式	ハンズフリー自動交互通話方式			
主材・色	難燃性ABS樹脂・ピュアホワイト			
寸法	幅150×高240×露出部奥行11mm			
質量	約680g			

## 9 機器定格

型名	HAPGJ306-U-V	HAPGJ307-U-V	HAPGJ308-U-V	HAPGJ309-U-V
電源電圧	AC100V 50/60Hz			
消費電力	監視時:約13W 作動時:約30W			
音声警報 (主機能の鳴動音)	<p>■火災音声・警報音</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファンフォンファンフォンファンフォン 火災感知器が作動しました。確認してください。 火事です火事です火災が発生しました。安全を確認のうえ 避難してください。ビュービュービュー</li> <li>・ 火事です火事です。 ○階で/○階○○号室で/この近所で火災が発生しました。 安全を確認のうえ、避難してください。ビュービュービュー</li> </ul> <p>□火災感知器断線音声・警報音 ピー 配線を確認してください。</p> <p>■ガスもれ音声・警報音 ピッピッピッピッピッピッ ガスもれです。</p> <p>□ガス漏れ検知器断線音声・警報音 ピー 配線を確認してください。</p> <p>■非常通報音声・警報音 ピーポーピーポーピーポー 緊急事態発生。</p>			
通話方式	ハンズフリー自動交互通話方式			
主材・色	難燃性ABS樹脂・ピュアホワイト			
寸法	幅150×高240×露出部奥行11mm			
質量	約680g			

# 10 日常点検のお願い

## ■日常点検のお願い

皆さまの住戸内には、共同住宅用／住戸用自動火災報知設備として、共同住宅用／住戸用受信機（本機）と火災感知器などが設置されています。（建物によってはスプリンクラー設備が設置されている場合もあります。）これらは自動的に火災を感知して、報知するための設備です。万一の火災に備え、常に正常に作動するよう、住戸内の設備についての日常の点検をお願いいたします。

●本機の電源が切れていないか？電源灯の点灯（緑色）を確認してください。

●本機や火災感知器が変形、損傷、脱落、著しい腐食などしていないか？

日常の点検でこのような異常があった場合は、すみやかに管理室、施工店などに連絡してください。

## ■火災警報機能の定期点検について

本機が、共同住宅用自動火災報知設備、住戸用自動火災報知設備または共同住宅用スプリンクラー設備として設置されている場合、火災警報機能については法律に定められた6ヶ月ごとの定期点検が必要です。保守点検には専門的知識と技術を必要とするため、管理会社と契約を結んだ施工店などの消防設備士の資格を持った人が行います。

## ■ガス漏れ検知器の有効期限

ガス漏れ検知器は、有効期限として、その機能を維持する期間が定められています。期限が過ぎると正常に作動しない恐れがありますので、検知器の説明書・保証書に記載された保証規定、期限をお確かめのうえ、期限が来る前に管理会社・施工店などに依頼し、必ず交換してください。

## ■故障かな？と思った時は

●正常な呼び出し、通話ができない時は、工事をされた施工店もしくは能美防災株式会社最寄りのお問い合わせ先へご連絡ください。

## ■日常のお手入れについて

●本機本体の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくい時は、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。

その際、本機に水などがかからないようご注意ください。

●ベンジン、シンナーなどの薬品は、機器の表面を傷めたり変色の原因となりますので使用しないでください。

**警告**

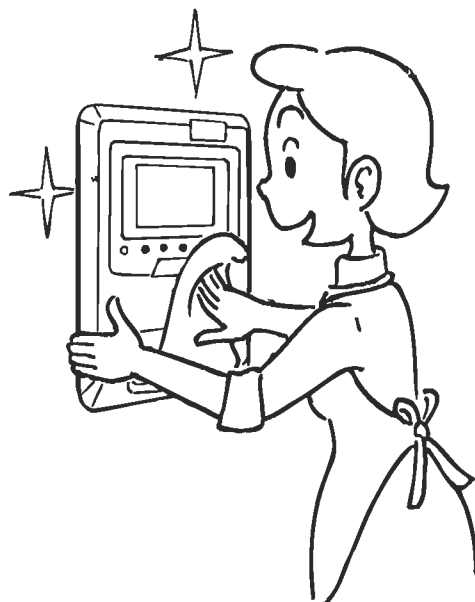


機器を分解・改造しないでください。  
感電・故障・発火の原因となります。

**注意**



お手入れにはベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。  
機器の表面を傷めたり、変色の原因となります。







# **NOHMI** 能美防災株式会社

本社 / 〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3 TEL.(03)3265-0211 FAX.(03)3264-4465

支社 / 北海道(011)746-6911 東北(022)221-2695 新潟(025)243-8121 丸の内(03)3213-1781  
茨城(029)225-2600 千葉(043)266-0303 北関東(048)642-0147 西関東(042)627-4930  
横浜(045)682-4700 長野(026)227-5521 静岡(054)247-3211 名古屋(052)915-2411  
金沢(076)252-6211 大阪(06)6330-8661 京都(075)231-0128 神戸(078)334-3581  
営業所 / 旭川(0166)35-7824 青森(017)729-0532 盛岡(019)645-0552 秋田(018)862-5086  
郡山(024)933-5580 福島(024)528-4195 上越(0255)26-1886 羽田(03)5757-9393  
渋谷(03)3461-1051 杉並(03)3306-0451 城東(03)3626-2461 城北(03)5292-2137  
五反田(03)3779-9737 土浦(029)822-3851 宇都宮(028)637-4317 群馬(027)328-1567  
埼玉西(049)247-4640 川崎(044)233-5773 沼津(055)923-9669 浜松(053)473-3422  
岐阜(058)276-7761 三鷹(059)226-9860 富山(076)444-1450 福井(0776)21-0056  
高松(087)862-6012 徳島(088)625-4325 松山(089)974-2823 北九州(093)551-2588  
長崎(095)845-0135 大分(097)543-2778 宮崎(0985)28-8792 鹿児島(099)253-8196  
沖縄(098)862-4297

工場 / 三鷹(0422)44-5141 メヌマ(048)588-1531